

0-971-06 留書

ROBERT INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MORTIMER HERBER

OFFICE OF GOVERNOR OF DISTRICT NO. 60

Tomotake Teruma

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan

JULY 11 1949

昭和二十四年七月十一日

國際ロイタリー第六十地區

ガヴァナー手島健

ロイタリー俱樂部

會長

幹事

殿 殿

拜啓 愈々御健祥の段御喜び申上げます。扱て私は去る五月三十日東京を出發しまして空路渡米いたし六月二日より十日までレイキプラシッドに於ける國際ロイタリーのガヴァナーズアツセンブリーに出席いたし、次いで六月十二日より十六日までニューヨーク市で開催された年次大會に貴俱樂部を代表して出席しまして正式にガヴァナーに選舉されて七月四日羽田空港着で歸朝いたし、第六十地區ガヴァナーの仕事を公式に始めることになりました。

皆様のお協力を得ましてこの一年の任期を無事に勤め上げたいと希望しています。在米中の詳細を報告は来る七月十九日のアツセンブリーでいたします。扱てモンスリーレターが右旅行中のために甚だ延引となりましたがここに第一信を差上げることにいたします。どうかこの書面の主旨が徹底します様に御協力を願ひます。

御承知のようには私は何等前例もなく又指導を受ける前任者も

ロイタリー資料室

ない譯でありますので大体本部よりの注意書と私が國際ゴルフ
アナリストアツセンブリイで聞いて來た事を基礎として獨創的
にやつて居る次第でありますから殊更不行届の點があると思
ひます。又譯語なども未だ一定したものではありません。御
諒承を願ひます。

一 我々の責任

我々の年ハ一九四九/五〇ハは特に日本のロイタリークラ
ブに對して最も力を入れなければならぬ年であります。世
界の注目をうけていまして各國のクラブは日本のロイタリ
ーが何をするかと非常に興味を以て熟視してあります。茲に
我々の機會があり又責任があると考へるのであります。

二 委員

ロイタリークラブの活動は結局その委員の活動如何による
ものであります。委員が強力であり活潑であり實際には仕
事をする委員でなければならぬ譯で會員全員が適當な委
員の御當をうけられることが望ましいのであります。本部
から各クラブに送附されました「COMMITTEE SUGGESTIONS
FORM NO. 9150」(PAPERBACK NO. 20)を夫れ夫れ委員に配布され
ることを希望します。

三 會計

各會長はクラブ會計の監査を受けられること並びに支拂傳
票及會員に對する報告にも夫れ監査を受けられてその正確
を證明されていることが望ましいと思ひます。

四 地區協議會 (DISTRICT ASSEMBLY)

七月十九日ハ必要あれば二十日に亘るハ東京にてデイス
トリクトアツセンブリイを開催することはすでに御通知の通

りでありますが各クラブの會長、幹事の御出席を頂くことは勿論でありますが若し御都合がつけば副會長、委員長も御出席が叶えば更に有効であるかと考へます。

五 プログラム

各クラブのプログラムは第一に指導 (AIMS & OBJECTS COMMISSION) がその年度の全体の計畫を建て第二にプログラム委員がその日割及實行方面を定め第三に會長がこれによつて司會をして行くことが必要なのであります。本部より送附された注意書をよく御研究になつて「間に合はせ」のプログラムで「御茶をにごす」ようなことでない様に計畫されることを希望します。

六 半期報告及本部會費納入報告 (SEMI-ANNUAL REPORT OF MEMBERSHIP AND PER CAPITA TAX)

已に御報告をうけたところもありませんが今日迄まだ御報告に接しないクラブもあります。これは非常に重要な報告でありますから遅滞なく御送り下さい。

七 出席報告 (ATTENDANCE REPORT)

六月の報告は前月通りシカゴ本部に直送して頂きましたことと思ひますが七月分から私の手許へ御送りを願ひます。七月分の報告は八月十日迄に着くように必ず御送り下さい。七月の最後の例會直後に速速に御發送下されば間違ひなく着くと思ひます。爾後毎月新様に御取斗ひを願ひます。

八 DISTRICT NEWS

第六十地區内の各クラブの活動振りはこの GOVERNOR'S MONTHLY MEETING でなるべく皆様にご通知し度いと思ひますから情報を御知らせ下さるようお願い致します。

六 ガザアナーの公式訪問

各クラブの都合もあると思ひますから公式訪問の時期を大
体來る七月十九日のデイストリクトアツセンブリで御打
合せをし度いと思つております。

この公式訪問は例會に出席して一場の挨拶をするだけが目
的ではないのであります。アツセンブリで皆様と少く
とも二、三時間懇談をすることが目的なのでありますから
左様な機会を與えられる様に豫め御願しておきます。

尙公式訪問に先ち *CITE VIEW FOR GOVERNOR'S VISIT* を出
して頂きますがそれと同時に各委員の本年度に對する計畫
を書き出して頂くことになつていきます。又その内容を討議
するためアツセンブリには會長、幹事の外出來得れば
各委員長が出席されるように豫め御打合せを願ひます。

七 各クラブの刊行物

OUR BULLETIN を始めその他の各クラブの刊行物は必ず私
に一通御送り下さること並にシカゴ本部にも必ず一通御送
附下さる様願ひます。日本語の書類でも差支へありません。
併し本部には要領丈け英譯したものを添付して下さいれば尙
更結構であります。要點は本部で出来る丈け各倶楽部の活
動振りを知つていたいといふのであります。御協力をお願
ひいたします。

八 PUBLIC INFORMATION

各地の新聞其他の刊行物になるべく度々ロータリーに關す
る記事が出ることはそれだけロータリーの重要性を一般に
認識させる意味に於て慈悲され度いのであります。同時に
その切抜きを必ず私に御送り願ひます。

一三 ロータリー財團 ROYALTY FOUNDATION

ロイヤルティ財團は御承知の通り全世界の各會員から米貨十弗の贈金をして出來上つてゐるものでありまして會員數八十弗の醸出を完成したクラブを一〇〇パーセントクラブと稱しております。その最大事業とされてゐる大學卒業生に一年間外國で研究をさせるための奨學金は已に過去三年間に百十一人の二十才より二十八才迄の男女學生に與へられております。來年より三年間に毎年二十五万弗支出するところが今年次大會で決議されました故來年から少くとも七八十名宛の學生に對して奨學金が給與されることになると思ひます。

此財團に就ては又詳しく申上げる機會があると思ひます。今年には日本にロイヤルティが再開され第六十地區が設定せられた第一年であります。全世界の注目の下にある最も意義深い年であります。各クラブの會員一人一人の理解と活動を期待すると同時に私がガヴァナーとして諸君と御一緒に来るべき此一年を過すことを欣快と存ずる次第であります。

敬　　白

（ガヴァナー アドレス）

東京都四谷局區内　信濃町二七

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOMOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



August 11, 1949.

No. 2

昭和二十四年八月十一日

國際ロータリー第六十地區

ガヴァナー

手島知健

第六十地區

ロータリー俱樂部

會長、幹事 殿

拜啓

ハイシイ・ホジソン會長を歓迎す
 新任RI會長ハイシイ・ホジソン氏は目下歐州に忙しい旅
 を續けて、戦后再開せられたる各クラブを歴訪中である
 が、八月末ニューヨーク歸着の豫定である。旅装を解い
 て寛ぐ暇もなく、九月二十日にはイイデイス夫人同伴、
 空路わが日本を訪れるとシカゴRI本部より通知があつた。
 日本滞在は約二週間で十月六日には出發の予定である。
 滞在中の行動については目下旅程編成中であるが、全部
 のクラブを訪問することは時間が許さなれと思ふ。就て
 は只今での構想の、九月二十一日へ水一東京にて開催す
 る東京、横濱、札幌等東部クラブの MEMBERS MEETING

および同二十二日（木）熱海にて同上の CLUB ASSEMBLY
更に同二十四日（土）に京都で催す名古屋以西所在クラ
ブの ASSEMBLY と HERBERTY MEETING は、何れ確定の上
は通知しますが、ロイタリイ再開の第一年に R.I. の會長が
親しく日本を訪れられることは、日本ロイタリイ發展史
上特筆に値する事柄であるから、出来る丈け上記の會合
に出席してホジソン氏夫妻を歓迎し、日本ロイタリアン
の意氣を示して頂きたい、同時に何かお土産になるよう
なロイタリイ活動を現實に見せて欲しいと思う。諸君の
御協力を祈る。

ホジソン氏はロイド・アイランド州ボイタツケツト・ロ
イタリイクラブの會員で職業分類は MEMBER OF THE ROYAL NAVY
MAINTENANCE である。多年 R.I. の役員としてロイタリイ
活動に對し特別の努力を拂つて來た人であることは御承
知の通りであります。

二、一九四九年地區協議會（DISTRICT ASSEMBLY）

七月十九、二十日の兩日東京で開催した DISTRICT

ASSEMBLY FOR 1949/50 には各俱樂部會長、幹事各位共
御多用中を差繰り一〇〇%御出席下され、折柄の炎暑に
も不拘熱心に討議されたことはガヴァナーとして感謝に
耐えませんが、私が獨芝居を演じた様な形で濟まないと思
ひますが今年はバスト・ガヴァナーもないし旁々分擔を
願ふ方もなかつたので勢已むを得なかつたことを御了承
願ひます。この議事の大要を何れ纏めて御手許へ差出し
度いと思つて居りますが已にその席上で充分御理解を得
たことと思ひます。従つてその要領は貴殿を通じて委員
長諸君には勿論會員各位にも御傳達を頂いたこと、確信
して居ります。この一年を意義のある年とすることは全

く諸君の御意方次第であります。
尙このアツセンブリーで論議された重要な申合せは御承
知の通り左の通りであります。

(一) 本年度^三會長 PERCY HODGSON の⁵ OBJECTIVES FOR OUR
TEAM FOR 1949/50⁷ 及び⁸ SERVICE TEAM BUSINESS⁹
に對し特に注意を促したと。

(二) 地區資金 (DISTRICT FUNDS) の設定並に資金運營委
員の決定。東京。柏原孫左衛門氏 (一三年)。京都。大
澤善夫氏 (二年)。大阪。露口四郎氏 (一年)。

(三) ガヴァナリーの公式訪問は札幌クラブへは八月中にギヤ
イターナイル開催の機会に又東京を後に譲り他の俱樂
部へは九月第二第三週間と決定

(四) 新俱樂部の結成は強方なるべきことを主眼として慎重
に行動すること

(五) 出席規定。新會員の資格。青少年運動。ロイタリー財
團及職業界仕に關し特に活潑に討議されたこと

(六) ロイタリー教育の徹底を期する爲めロイタリー刊行物
の邦譯を急速に實行すること

(七) クラブブレインの必要強調

(八) 一九五〇年地區大會 (CITY MEETING) は四月
第二又は第三週間の内京都にて開催のことに決定

出席規定の嚴守

デストリクツアツセンブリーで決定されたことの内出席
規定に付各クラブが嚴重に實行を申合せたのは

「出席そのものが目的でなく出席がロイタリーの目的達
成の手段の最も必要なものであることを認識して出席
に關する規定」例會時間の六割以上出席すること。
「クアツプは例會日及其前後各六日間に限ること。其

他Ⅱを嚴格に實行すること。又出席通知のカードは本人に渡さず郵便にて即時發送すること。これは今更申す迄もなく當然のことでありますが各クラブの取扱がまちまちになつていきますので此際一定嚴守することを申合せた譯であります。會員全員に此點徹底されたい。

四 新クラブ生る

豫て東京ロイタリークラブの御援助で準備が整つて居ました横濱クラブは七月二十七日附で本部の承認を得第二三三六號として再興しました。御同慶に耐えません。而して皆様と御一緒はその成功と發展を祈る次第であります。チャイターマンパト三十八人、會長田尻常雄氏、幹事小島周次郎氏、會場横濱商工會議所、例會日火曜日であります。これで第六十地區は八俱樂部となりました。

五 全世界に於けるロイタリークラブ

七月一日現在國際ロイタリーの會員俱樂部數は六八四〇、其會員は約三三〇〇〇人であります。一九四八/九年に出來たクラブは三六五で恰も毎曆日に一つづつ出來たのであります。

新クラブの結成は

一九四四/四五	二四八
一九四五/四六	四一一
一九四六/四七	四一八
一九四七/四八	三三八
一九四八/四九	三六五
一九四五/六年及一九四六/七年は第二次歐洲大戰后西歐諸國のクラブの再興のため特に多數の新クラブ結成を	

見た譯である。尙この最後の數字の中には第六十地區の七クラブも入つてゐる。

六 國際ロータリー理事會

本年度第一同理事會はシカゴ本部にて七月五日より七日迄三日間開催され、全理事出席種の重要な決定を行ひました。次回は明年一月二十二日より二十七日迄であります。

七 RI 刊行物の邦譯

前記理事會にてRIの主要刊行物の邦譯に對する豫算の割當をしたといふことです。七月十九。二十日のデイストリケットアツセシブリーで邦語譯文の必要が論議された折柄此報道は特に重視される譯であります。目下詳報を待つておきます。

八 一九五〇年の國際ガヴァナリ協議會 (INTERNATIONAL ASSSEMBLY) と年次大會 (FOURTH CONVENTION)

明年度の年次大會は六月十八日から二十二日までミシガン州デトロイト市で開催されることになつて居りますが其出席會費は今年度同様、會員及十六歳以上の家族一人に付米貨十弗となつています。明年度は初の代表大會 (DELEGATES CONVENTION) でありますから原則として各クラブの代表者と其直系家族丈けに限られています。國際ガヴァナリ協議會 (INTERNATIONAL DISTRICT GOVERNOR'S ASSEMBLY) はシカゴ市の EADGEMATER HEADQUARTERS で六月十一日から十七日迄一週間開催されます。一九五〇/五一年のガヴァナリ・ノミニニは此會議に出席の必要があることになりました。

おられるロイタリー財團に關する書類を併せてよく研究し最適の人物選出に充分の努力をつくされたい。歯口イタリー財團の資金は各クラブの個々の會員が米貨十弗或はその換算額を贖金して出來上つてゐること。會員數×十弗の贖出を完成したクラブを一〇〇パーセントクラブと稱してゐること。過去三年間已に百十一人の二十才より二十八才迄の男女學生で大學卒業後一年間外國で研究を続けさせられてゐる。同じ目的で來年より毎年二十五萬弗支出されることになつてゐること等は前回申上げた通りでありますがこの后この一〇〇パーセントクラブの數は益々増加しつゝあり已に八〇〇以上になりました。

今日迄に寄附された金額は

一九一七年發足以來一九四八年七月迄合計 三〇一五三〇四 弗
 一九四八年七月より一九四九年七月一日迄一年間 三一四九八七 弗
 合計 一九四九年七月一日現在 三三三〇二八五 弗
 一九四九年七月一日より同十五日迄 一三三三〇四 弗
 合計 三三四四〇四 弗

第六十地區でもこの贖金の運動を起して頂き度いと思ひますが、この事について御相談を受けるとを期待します。

十二 半期報告及本部會費納入報告 (SEMIANNUAL REPORT OF MEMBERSHIP AND PER CAPITAL TAX)

全部七月中に頂戴しました。御手數を拜謝します。どうか外の報告も期限通りきちんきちんと願ひます。

十三 日本、ロイタリー復歸について
 今世界に七千近くもあるクラブと三十三萬人もある會員

のうちに、日本や獨乙にロータリークラブを復活させるといふ理事會の決定に不満の意を表するクラブも無いではない。ところで最近アメリカの或るクラブブレインに左様な記事が現はれたところ昨年その縣區のガザアナイであつた MORFON McDONALD という人が抗議文を送つて注意を促した。その書面の一部に

"Certainly, I do not condone the actions of any nation or group of people for their actions. Neither do I condemn everyone

because of the actions of a few.

"If those who have these ideas could have visited with the District Governor of Italy last year, the incoming District Governor of Italy this year, and the incoming District Governor of Japan this year, as I had the privilege of doing, I do not believe their prejudices would be quite so strong. To be able to aid our fellowman, we must meet our fellowman on equal footing. I am sure there are thousands of honest, upright and respectable men in every country that we recently considered our enemies. I am glad to extend the hand of fellowship to this type of man regardless of race, color or creed.

" I understand General MacArthur has wholeheartedly approved the reestablishment of clubs in Japan and is cooperating with R.I. in screening the men who will become members.

" I do not wish to leave the impression that I am censoring anyone for his ideas or his expressions but feel that as we study the matter thoroughly and forget our bitterness, forget our sorrow, and forget that we were once enemies, and apply the teachings that we first learned at our Mothers' knees, we will be glad to accept the qualified men as members of our organization. There is no other way to apply the Fourth Object of Rotary."

← Paul L.
← Tom T.

とあつたのに對して、このクラブ・ブレネインの編集者は次のような記事を掲げて、その度量の廣さと人格の強さを示した。

"We know little about the international situation, but we do know the character and integrity and ability of the men from whom we received these communications. If they say something is good for Rotary, and good for international understanding, then that is good enough for us."

"One of the past governors said that he had talked with the incoming governor from Japan at the New York convention, and found him to be a fine fellow, interesting to know. One of the inspiring moments of the Assembly came when the Rotarian from the Philippines embraced the Rotarian from Japan, showing that he had risen above the animosities arising out of the late war."

"These are all men of good will. More power to them. And maybe we can work out some common sense and common understanding between nations as has been worked out among individuals."

Thanks, fellows, for bringing us up to date."

これについてRI本部の人々はこの素晴らしい出来事を以ていかにロータリアン個人が國際間の理解を増進できるかを示す近來の一佳話だといつてゐる。

十四 ガヴァナーの公式訪問延期

前述(一)の通りRI會長訪日のため九月第二週および第三週に豫定された名古屋、京都、大阪、神戸、福岡の諸クラブに對する公式訪問は當分延期いたします。

其 七月中第六十地區各俱樂部の出席記録 (A B C 順)

クラブ名	例會日	會員數	出席率
福岡	四	三五	八三・三%
神戸	四	五五	八九・一%
京都	四	五九	八六・一%
名古屋	四	四七	八〇・三%
大阪	五	六九	八一・七%
札幌	四	四五	九〇・七%
東京	四	一六四	八三・八%
合計		四七四	八五・〇%

敬 白

POSTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60
TOMOTAKE TESHIMA
27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 3

September 14, 1949

昭和二十四年九月十四日

ロイタリーインターナショナル第六十地区

ガヴアナイ 手 島 知 健

第六十地区

ロイタリークラブ会長、幹事 殿

拜啓 私のもて意義ある一年は第三ヶ月に入りわが第六十地区はこの月RI会長パーシ・ホジソン氏を迎へ其人格と経験によつて我々のロイタリー活動に感銘と指導を皆蒙と御一處に期待する次第である。

一、ホジソン會長夫妻の旅程

今日迄に豫定せられているところは左の通りであります。

九月二十日(火) 午前五時二十五分 ノースウエスト機にて羽田

空港着 帝都ホテル

二十一日(水) 正午 日本工業倶楽部にて東京ロイタリークラブ例會に引つゞき東日本各クラブ連合歓迎家族會

二十二日(木) 鎌倉、箱根を経て午後三時半熱海着 午後四時熱海観光ホテルにて東日本各クラブ連合協議會

二十三日(金) 午前十時三十九分 特急「へいわ」にて熱海發 午後五時十五分京都着 洛陽ホテル

〃二十四日(土) 京都滞在

〃二十五日(日) 正午 京都銀行集會所にて西日本各クラブ連合

協議會

午後五時 洛陽ホテルにて京都クラブ主催西日

本各クラブ連合歓迎家族會

〃二十六日(月) 午後八時三十三分 京都發 一列車

〃二十七日(火) 午前五時十四分 廣島着 前田別荘

正午 廣島瓦斯ビルにて廣島ロータリークラブ
チャター傳達式

〃二十八日(水) 午後十一時五十五分 廣島發 二列車

〃二十九日(木) 午前八時三十九分 京都着 洛陽ホテル

〃三十日(金) 京都滞在

十月一日(土) 午後〇時四十二分 京都發 特急「へいわ」

午後九時

東京着 帝都ホテル

十月二日から五日迄東京滞在上十月六日(木) 午前一時パンプアエ
リカン機で羽田空港より香港に向ひアイリツピンに立寄りハワイで
五、六日滞在して十月下旬歸國の途に上る筈であります。

東西兩連合家族會と協議會に對しては本月十日付マンズリーレター
號外にて御通知して置きましたようになりますべく多數の御出席を希望
します。

11th OBJECTIVES FOR OUR TEAM FOR 1949/50

七月のDISTRICT ASSEMBLYで強調して置きました通り本年度に
達成したいホジソンRI會長の目的であります。が重ねて申せば其要項
は左の通りであります。

(一) 新入會員は前以てロータリーの義務と責任を承知させてから入會
させること

(I) 職業奉仕 (VOCATIONAL SERVICE) の原理の理解と應用に

つて「SERVICE IS MY BUSINESS」を利用するに

(II) 國際奉仕の意義「INTERNATIONAL SERVICE PROGRAM」の意義

御手許にある「OBJECTIVES FOR OUR TEAM FOR 1949/50」をもう一度繰返して精讀して會長の理想に御協力を希望します。最近又新しくRy會長から御手許へ一部署いた答であります。

III. 「SERVICE IS MY BUSINESS」の邦譯

前項第二の市上のみ「SERVICE IS MY BUSINESS」はハイム・ホジソン會長とシエーム・フツチハイムの共著にかゝる職業奉仕に關する幾多の實例や教訓を載せた名著であります。東京ロータリークラブの小林會長と戸野職業奉仕委員長と會員龜井寅雄氏との並々ならぬ御骨折でその邦譯が完成しまして目下印刷中で、ホジソン會長の到着には是非間に合はせると頑張つて居られます。上記三氏と譯れたるほん譯關係者の犠牲と努力に深甚の敬意と絶大の感謝を捧げるものであります。就ては各クラブではその會員全部に一部あたりを最少限度として御引請けを願ひ各自漏なくこの内容を体得して日常の職業奉仕に應用して頂きたいと思ひます。ロータリアン以外の方にも廣く讀んで頂きたい本であります。殘部のある限り御要求に應じられると思ひますから東京ロータリークラブに御連絡下さい。邦譯の表題は「奉仕こそ吾がつとめ」であります。

四、第六十地區の新クラブ

八月中に復活したクラブは六つあります。それぞれ本部の承認を得てロータリークラブとしての機能を發揮してあります。洵に慶賀の至りであります

今治ロータリークラブ (チャーターナンバー二三三、承認八月十九

日) チャーターメンバー二十三人 會長 瀧 勇 氏

幹事 飯 義 壽 氏 會場 四國瓦斯會社

例會 木曜日 十二時三十分

西宮ロータリークラブ(チャーター番號四三五九 承認八月十九日) チャーターメンバー二十八 會長 關 嘉一氏

幹事 吉田 誠一氏 會場 西宮商工會議所
例會 火曜日 十二時三十分

高知ロータリークラブ(チャーター番號四四四二 承認八月十九日) チャーターメンバー二十五人 會長 入交太藏氏
幹事 入交太兵衛氏 會場 高知商工會議所
例會 火曜日 十二時三十分

徳島ロータリークラブ(チャーター番號三八四二 承認八月二十三日) チャーターメンバー二十二二人 會長 林 爲 亮氏
幹事 宮本 誠友氏 會場 井内電氣工業株式會社
例會 水曜日 十二時三十分

廣島ロータリークラブ(チャーター番號三五二四 承認八月二十五日) チャーターメンバー三十一人 會長 黒川 巖 氏
幹事 藤井 佐兵衛氏 會場 廣島商工會議所
例會 火曜日 十二時三十分

岡山ロータリークラブ(チャーター番號二六七八 承認八月二十五日) チャーターメンバー二十四人 會長 星島義兵衛氏
幹事 西山 大介氏 會場 岡山商工會議所
例會 水曜日 十二時三十分

これに第六十地區内にはクラブが十四あることになりました。四國の各クラブでは例會日がそれぞれ違ふことになりましたのでダイジターには便利になり又メンバーシップも容易になりました。八月二十五日に最後の二つのクラブが承認したときには嬉しさの餘り時恰もギリシヤのアテネに滞在中であつたボジソン會長にあてゝ懇々電報を出したとセクレタリーラブジョイから來信がありました。

然し数よりは質が大切です。お互に内容の充実した本當に仕事をす
るクラブに仕上げませう。

七、八月中にRIに承認されたクラブは世界十九ヶ所にまたがる三十
八クラブでありましてその内横濱以下七クラブは第六十地區に属す
るものであります。

九月六日には小樽、同じく八日には函館に假ロータリークラブが結
成されました。

五、出席競争 (ATTENDANCE CONTEST)

近頃各クラブにも出席率は非常に良好であります。皆様の御努力を
多とする次第であります。が往年解散前にありました様に第六十地區
間のクラブ間の出席競争をやつてはどうかとの議があります。結構
なことで皆様の御賛成と思ひますから大体口をのほかに對する規定
(MANUAL OF PROCEDURE - PAGES 15-16) に準據して行
うことにしたいと思ひます。優勝旗は不取敢従來のを使ふことにし
て、その他表彰の方法は追つて御打合せすることにませう。七月
一日以前に出来ていたクラブは七月一日より、その後に出来たクラ
ブは承認の翌月から CONTEST に入つたことにして計算いたし
ます。申すまでもありませんが出席規定はどこ迄も嚴守することに
いたませう

六、RI 刊行物の邦譯

RIの刊行物の邦譯の實行方法等に付ては其後シカゴ本部と文書の往
復をしていますからその内に方針を立てて御協力を仰ぐことになり
ませうが準備行動としてロータリー専用語の譯語を一定することが
先決問題であります。就ては不取敢 MANUAL OF PROCEDURE -
PP. 199-204 の GLOSSARY の譯語に付て御意見を承りたいと
思ひます。別紙にその主語だけ書き上げて置きましたから原本を御

参照下さつて是等の案を本月末頃までに私の手元まで御送り下さい。
漏りました上で又更めて御意見を承ることにいたします。

RI の重要刊行物のうち早急に邦譯を希望されるものは

1. BRIEF FACTS ABOUT ROTARY (PAMPHLET NO. 1)
2. MEMBERSHIP AND CLASSIFICATION IN ROTARY (NO. 17)
3. CLUB CONSTITUTIONS AND MODEL BY-LAWS (" 12)
4. YOUR YEAR (MANUAL OF INFORMATION FOR CLUB PRESIDENTS)
(NO. 8)
5. THE ROTARY CLUB SECRETARY (MANUAL OF INFORMATION FOR
CLUB SECRETARIES) (NO. 9)

などであろうといふことではありますが、その外でもこれは是非とも
ご御考へのものでありましたら請申出でを願ひます。

七、ホジソン會長の祝辭

最近本部の承認を得られたクラブの會長及幹事が受取られたホジ
ソン RI 會長の祝辭の中に

"May I humbly suggest that you and your members inform
yourselves thoroughly about Rotary. It would help you
to do a better job in club, vocational, community and
international service. As you travel down these four
Rotary highways of service you will receive a deep
satisfaction of a job well done." 即ち

「私が強いて御薦めしたいのは貴殿及會員諸君がそれぞれロータ
リーの智識を確實に會得されることでもあります。その結果クラブ
職業、社會及國際の各奉仕に對して立派な仕事が出来るとな
りこの四つのロータリー奉仕の大道を進むにつれて出来上つた仕
事に對して一人の満足を味はれることになると思はれます」

と言はれていますが誠に味うべき言葉だと思ひます。我々はどうも

ロータリーに就ての勉強が足りないように思ひます。勿論語学の點もありませんが各人が一人一人すべての音類を讀むことは時間的に不可能でありますが分擔して讀める人が讀んだ語彙を彙つて聽くとか討論をするとか方法はいくらでもあります。その意志さへあれば途は自ら開けると思ひます。手近なところから取掛らうではありませ
んか

七、アイリツピンの方ヴァナ。エミリオ。ハビエ博士と私

ロータリアン誌の八月號にニューヨーク年次大會雜錄

「Manhattan Notes」の中にこんな記事が出てしまし
た。

Rotary Amity: Not many Conventioneers turned to comment when Emilio M. Javier from Manila and Tomotake Teshima of Tokyo strolled by, arm in arm. But some observed and with a lump in their throat. For during the Japanese occupation, "Emy" Javier for four months was confined in a cell with 23 other Filipinos of whom but six survived. He lost 53 pounds. His brother's son, a senior law student, perished during that dark period. "Yet we in Rotary must forgive and try to forget to set an example," says Emy. "So as a Rotarian, I welcome my fellow incoming District Governor from Tokyo."

すでに讀まれた方もあると思ひます。戦争中アイリツピン人に対する日本軍兵の凄まじくが想起されます。ガヴァナ・ハビエは非常に快活な愉快な仁でありました。

又ホノルル。ロータリークラブの會員相賀安太郎さんの送つて下さつた同クラブのブレタイン「貿易風」の中に第百五十地區のガヴァナのエズラ・クレイン氏の報告の内にこんな一節がありました。

"On the train, enroute^{to} Lake Blacid, Ez(Ezra Crane) introduced himself to a Japanese, who was Tomotake Teshima, Governor of the newly created Rotary district in Japan, and by virtue of that meeting they became fast friends. Also, he met Amilio Jarvier, the Governor of Philippine Rotary. At the convention, the appearance of Amilio and Tomo on the stage, each with an arm on the other's shoulder and with tears streaming down their faces, caused a great deal of heartfelt emotion in the Assembly. Tomo commented to the assemblage, anent the self-introduction of Ez, And to think that my country bombed his country only a few years ago."

このエズ・クレーンといふガヴナーもとても痛快な人物であります。

八、私の名

私の姓名は漢字で手島知建と書かれて居るので往々テジマチケンとも讀まれ又それで結構なのでありますが正しくはテシマトモタケであります。少くとも海外に對しては TOMOTAKE TESHIMA と綴っておりますので CHIKEN TESHIMA と同人だということをはからせることは不可能であります。名前の綴りが間違つていたばかりにアメリカから交換船に乗り損つた人を知つています。就いては甚だ御面倒であります。外人關係や英語の文書には TESHIMA と發音又は綴つて頂くことをお願いいたします。

九、ガヴァナーの公式訪問

去る八月三十一日札幌ロータリークラブへ公式訪問をいたしました。アッセンブリーには役員や委員長の外に會員が殆んど全部出席して午前午後各二時間に亘り熱心に質問や應答がありました。お蔭でガ

ヴァナードも大へん勉強になりました

他のクラブへは来る十月十五日以後順次訪問の予定でありますから CLUB REVIEW FOR GOVERNOR'S VISIT をなるべく早く御提出下さい。別に各委員の報告書は訪問の日に提出出来るように用意して置いて下さい。

十。UNITED NATIONS WEEK

八月十九日付NEWS BROADCAST で十月十七日より二十四日迄をロータリーのUNITED NATIONS WEEK に指定するからこの週間の例會に特別のプログラムを編成するようホッソン會長の懇請を受けていますことは御承知の通りであります。プログラムに對する示きは同時に受取られるINTERNATIONAL SERVICE NO.

705 をよく御覽下さい。

各クラブは夫れ夫れ適當な行事を計畫されておることと思ひますが実行の上はその大要を御報告下さい。本部に直接報告せられましたら私にはその旨をお送り下されば結構です。

國際奉仕委員諸君の活躍に期待します。世界平和の進來招に是非一役買つて下さい。

十一。ロータリー財團 (ROTARY FOUNDATION)

ROTARY FOUNDATION FELLOWSHIP FOR ADVANCED STUDY の候補者詮衡に付ては八月一日付で各クラブへ宛てて本部から御通知が行つて居る筈であります。各クラブの會長は研究の結果國際奉仕委員と協議の上一九五〇/五一年度の奨學金受領者の候補者の詮衡に取りかかつて下さい。本部は各地區から適當な人物の選出を期待していること申して居ります。私の手許には申込書類が來て居ります。クラブから一名の候補者が決定しましたら御申越し下さい。此書類は必要な付屬書類を添へて十二月十五日迄に私の手許に到達する必要があります。五人の地區委員 DISTRIC COMMISSIONER

がその内から最後の一人を選擇して本部に推薦するのでありますがその際ロータリアンの親戚關係にあるが故に特に優先的に考慮するようなことはありません。地區委員は十二月二十四日迄に詮衡を終り地域委員 (Regional Committee) に送付します。地區委員は九つあつてその内第六の中國、香港、日本、韓國及フィリピンを總轄する委員が我々の申込書を審査し二月十五日迄に RI 本部に送付し三月一日 Rotary Foundation Fellowship Committee of R.I. に提出される順序であります。候補者に推薦せらるる男女青年の詮衡に關しては特に慎重を期せられたい。

十二、八月中第六十地區各俱樂部の出席記録 (A B C 順)

クラブ名	開會日	會員數	出席率	前月出席率
福岡	五	三六	八〇・九%	八三・三%
廣島	一	三一	六七・七%	!
今治	一	二三	九一・三%	!
神戸	四	五七	八六・三%	八九・一%
高知	二	二五	九〇・〇%	!
京都	五	六〇	九三・九%	八六・一%
名古屋	五	四七	八二・一%	八〇・三%
西宮	二	二〇	九〇・〇%	!
岡山	一	二四	九一・七%	!
大阪	四	七四	八四・〇%	八一・七%
札幌	五	四七	八八・〇%	九〇・七%
徳島	二	二二	六八・三%	!
東京	五	一六六	八二・六%	八三・八%
横濱	五	三八	九三・二%	!
合計		六七〇	八五・〇%	八五・〇%

十三、名譽會員

名譽會員を推薦の場合には本部に通知されると同時に私にも御報告を願ひます。ガヴァナーが名譽會員を知らなかつたのでは相済みぬ譯であります。

尚名譽會員はその年度限りでありまして七月一日に自動的に會員でなくなるものでありまして繼續には毎年理事會の決議が必要となつていきます。

敬 白

ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60
TOMOTAKE TESHIMA



27 Shinanomachi. Yotsuya P.O., Tokyo, Japan

Number 3

September 14, 1949

TRANSLATION

To the President & Secretaries,
Rotary Clubs of the 60th District

Dear Sirs:-

My most wonderful year is entering its third month. This month, we will welcome to our 60th District Mr. Percy Hodgson, President of Rotary International and we all expect to get inspiration and guidance in our Rotary Activities from his personality and experience.

1. Itinerary for President & Mrs. Hodgson.

Following is the Summary of their itinerary:

- Sept. 20 (Tues) 5:25 a.m. Arr. Haneda Air Port by NWA plane. Hotel Tokyo
Sept. 21 (Wed) 12:00 p.m. Intercity Family Meeting of Rotary Clubs of Eastern Japan, Sponsored by The Rotary Club of Tokyo at Nippon Industry Club
Sept. 22 (Thurs) 3:30 p.m. Arr. Atami, via Kamakura & Hakone
4:00 p.m. Regional Assembly of Rotary Clubs of Eastern Japan at Atami Kanko Hotel at Atami.
Sept. 23 (Fri) 10:39 a.m. Lv. Atami, Special Express "Heiwa"
5:31 p.m. Arr. Kyoto. Hotel Rakuyo
Sept. 24 (Sat) In Kyoto
Sept. 25 (Sun) 12:00 m. Regional Assembly of Rotary Clubs of Western Japan at Kyoto Banker's Club
5:00 p.m. Intercity Family Meeting of Rotary Clubs of Western Japan, Sponsored by the Rotary Club of Kyoto at Hotel Rakuyo
Sept. 26 (Mon) 8:33 p.m. Lv. Kyoto, Train No. 1
Sept. 27 (Tues) 5:14 a.m. Arr. Hiroshima, Hotel Masuda Besso
12:00 m. Charter Presentation Meeting of the Rotary Club of Hiroshima
Sept. 28 (Wed) 11:55 p.m. Lv. Hiroshima, Train No. 2
Sept. 29 (Thurs) 8:39 a.m. Arr. Kyoto. Hotel Rakuyo
Sept. 30 (Fri) In Kyoto
Oct. 1 (Sat) 12:42 p.m. Lv. Kyoto, Special Express Train "Heiwa"
9:00 p.m. Arr. Tokyo. Hotel Tokyo
Oct. 2 (Sun) --- Oct. 5 (Wed) In Tokyo

They are expected to leave Haneda Air Port, Thursday morning at 1 by PAA plane for Hongkong. They will be on their way home via the Phillipines and Hawaii.

In response to the Governors Letter sent you on Sept 10 I fully expect a good representation at both Eastern & Western Assemblies and Intercity Family Meetings.

2. "OBJECTIVES FOR OUR TEAM FOR 1949/50"

As I have stressed on this subject at the District Assembly last July, they are the objectives that President Perce Hodgson would like to accomplish during this Rotary year. In brief they are:-

- I. Each new member should be properly informed of his duty and responsibility before induction.
- II. A better understanding and application of principle of Vocational Service, as set forth in "Service is My Business".
- III. An intersification of our International Service Program.

Read again & master the "Objectives for Our Team for 1949/50", that is in your hand and help accomplishing the President's ideals. I understand a fresh copy has reached you recently from the R.I. President.

3. Japanese translation of "Business is My Service"

As mentioned in previous item, this is a masterpiece enumerating many examples and precepts in connection with Vocational Service, by Percy Hodgson in collaboration with James Watchurst. The Japanese translation of this admirable work has been accomplished and is now being printed, through the special efforts on the part of three members of the Rotary Club of Tokyo, Masakazu Kobayashi, President, Takuma Tono, Chairman, Vocational Service Committee and Torao Kamei. They are doing everything possible to have it completed by the time President Hodgson arrives in Tokyo. I tender deep respect and sincere appreciation to the above three Rotarians, as well as whoever associated with the translation work for their sacrifice and service. All the clubs are hereby requested to take at least a copy each to your members and each and every member to apply the spirit of the contents of the book to his everyday vocational service. It is a book that may well be read by non-Rotarians as well. I am sure that a reasonable number of additional copies are obtainable by applying to the Rotary Club of Tokyo. The title of the translated work is "Yoshi koso Waga Tsutome".

4. New Clubs of the 60th District

The undermentioned six clubs were re-chartered in August. These clubs are already functioning as Rotary Clubs. Congratulations to each of them.

Iwabari R.C. (Charter No. 3733 admitted in Aug. 19, 1949)

Thursday 12:30 Shiloku Gas Co. Pres. Isamu Taki, Secy. Soshihisa Ii.
(Charter Members 23)

Nishinomiya R.C. (Charter No. 4359 admitted on Aug. 19, 1949)

Tuesday 12:30 Nishinomiya Chamber of Commerce and Industry. Pres. Kaichi Seki, Secy. Seiichi Yoshida (Charter Members 20)

Kochi R. C. (Charter No. 4442 admitted on Aug. 19, 1949)

Tuesday 12:30 Kochi Chamber of Commerce and Industry. Pres. Tazo Irimajiri Secy. Tahei Irimahiri (Charter Members 25)

Tokushima R. C. (Charter No. 3842 admitted on Aug. 23, 1949)

Wednesday 12:30 Tuchi Denki Kogyo Kaisha. Pres. Tamesuke Hayashi, Secy. Saiyu Miyamoto. (Charter Members 22)

Hiroshima R. C. (Charter No. 3524 admitted on Aug. 25, 1949)

Tuesday 12:30 Hiroshima Chamber of Commerce and Industry. Pres. Iwao Kurokawa, Secy. Tokubei Fujii (Charter Members 31)

Okayama R. C. (Charter No. 3678 admitted on Aug. 25, 1949)

Wednesday 12:30 Okayama Chamber of Commerce and Industry. Pres. Girei Hoshijima, Secy. Daisuke Nishiyama (Charter Members 24)

We thus have 14 clubs altogether in District 60. Each club in Shikoku has a meeting on a different day of the week, which makes it more convenient for visitors and easier for make-ups of members on that island. On Aug. 25 when the last two of the above six clubs were admitted, Secretary Phil writes me -- "In fact, I was so happy about the whole thing that I sent a cablegram to President Perce at Athens, Greece, to let him know of the fine progress that you have been making". However, it is not the quantity but the quality that counts. Let us develop to well organized clubs, actually doing the work.

There have been 38 new clubs admitted to membership in Rotary International in 19 countries, since July 1st until about the end of August. Out of 38 new Clubs 7 are ours of District 60.

On Sept. 6 at Otaru and on Sept. 8 at Hakodate, we have two Provisional Rotary Clubs organized.

5. District Attendance Contest

Attendance has been very good of late and I appreciate very much the efforts on the part of every members.

It has been suggested we hold an Attendance Contest among clubs in District 60, as has been held before the dissolution years ago. I among it a very good idea and would like to conduct such contest, somewhat in accordance with the rules for Attendance Contest among USCMC Clubs (Manual of Procedure, Pages 15-16). For the present we will make use of the pennant that we have and otherwise we will discuss how the winner is going to be honored. The Clubs in existence on July 1st, 1949 are considered engaged in contest on that date and for clubs admitted later they will be engaged in contest on the 1st of the month following their admission. Rules on attendance should anyway be strictly adhered to.

6. Japanese translation of R.I. Publications

I am in correspondence with the Secretariat as to how the Japanese translation of the R.I. publications is to be conducted and I will ask for your cooperation in the matter in near future. Since it is highly desirable to establish a glossary of Rotary terms in Japanese, I ask you to kindly furnish me with your ideas and opinion on those words & phrases used by Rotary, appearing on pages 199 -- 294 of the Manual of Procedure, under the heading of Glossary. Please return by about the end of the month the enclosed mimeographed sheets filled in with Japanese words or phrases you may think fit. The matter will be referred back to you when ready.

Among the pamphlets ordinarily needed first to be translated, according to the opinion of the Secretariat, are:-

1. Brief Facts About Rotary (Pamphlet No. 1)
 2. Membership and Classification in Rotary (No. 17)
 3. Club Constitution and Model By-Laws (No. 12)
 4. Your Year (Manual of Information for Club Presidents) (No. 8)
 5. The Rotary Club Secretary (Manual of Information for Club Secretaries) (No. 9)
- If you have any other publication in mind please let me know.

7. President Hodgson's Congratulations

In the letter of congratulations the presidents & secretaries of newly admitted clubs received from President Perce, he says:-

"May I humbly suggest that you and your members inform yourselves thoroughly about Rotary. It would help you to do a better job in club, vocational, community and international service. As you travel down these four Rotary highways of service you will receive a deep satisfaction of a job well done."

I consider these are very fine words. I think we should make a better study of Rotary. I appreciate that we have a handicap in language and we certainly haven't time to read and study every publication coming out in language foreign to most of us but if someone is allotted to read whatever portion of the literatures and either in listening to or in discussing with him, such objectives may be achieved. Where there's a will, there's a way. Let us start with things within easy reach.

8. District Governor, Emy Javier, of the Philippines and I

Following article appeared among "Manhattan Notes" in the Rotarian Magazine for August 1949:-

"Rotary Amity: Not many Conventioneers turned to comment when Emilio M. Javier from Manila and Tomotake Teshima of Tokyo strolled by, arm in arm. But some observed and with a lump in their throat. For during the Japanese occupation, "Emy" Javier for four months was confined in a cell with 23 other Philippines of whom but six survived. He lost 53 pounds. His brother's son, a senior law student, perished during that dark period. 'Yet we in Rotary must forgive and try to forget to set an example,' says Emy, 'So as a Rotarian, I welcome my fellow incoming District Governor from Tokyo'."

Some of you must have read it. It reminds us with regrets of cruelty committed by some unthinking Japanese soldiers in the Philippines during the war. Governor Emy is a lively and jolly fellow. According to the "Trade Wind", Honolulu R. C. bulletin, kindly sent me by Rotarian Yasutaro Soga, Ez Crane, Governor of District 150, told in part in his Convention Report at Honolulu Club:-

"On the train, enroute to Lake Placid, Ez introduced himself to a Japanese, who was Tomotake Teshima, Governor of the newly created Rotary district in Japan, and by virtue of the meeting they became fast friends. Also, he met Emilio Javier, the Governor of Philippine Rotary. At the convention, the appearance of Emilio and Tomo on the stage, each with an arm on the other's shoulder and with tears streaming down their faces, caused a great deal of heartfelt emotion in the Assembly. Tomo commented to the assemblage, ament the self-introduction of Ez, 'And to think that my country bombed his country only a few years ago!'"

Governor Ez is another jolly fellow.

9. My Name

Written in Chinese Characters my name is often pronounced as "Chiken Tejima" which is O.K. but correctly it is "Tomotake Teshima". At least for abroad it is spelled this latter way and it would be almost impossible to reason people abroad that Tomotake Teshima and Chiken Tejima is an identical person. There was a fellow I know who missed coming home on "Exchange ship" from the States, simply because the official cable had his name spelled in a different way. Allow me, therefore, to ask you for your trouble to kindly pronounce or spell my name as Teshima, when referred to in English.

10. Governor's Official Visits

I made an official visit to the Sapporo R.C. in August 31. Almost all members besides Officers and Committee Chairmen were present and for 2 hours in the morning and 2 hours in the afternoon there were lively discussions as well as ardent questions and answers. The Governor himself has learned a lot about Rotary.

I am expecting to visit the other clubs after October 15 and would like to have the Club Review for Governor's Visit as soon as possible. Committee Chairmen's report should be ready when I come.

11. United Nations Week

You have received the News Broadcast No. 3 dated August 19 about President Hodgson's appeal for arranging special program for the week of October 17--24, which he proclaimed as the United Nations Week. For practical suggestions please refer to the leaflet 'International Service No. 705' received with the News Broadcast.

You are requested to report what you have done in response to the President's plea or to send me a copy, if you should report to the Secretariat directly. I rely on the activities of your International Service Committee. Do your bit towards World Wide Peace.

12. Rotary Foundation

You must have received an advise from the Secretariat dated August 1, in connection with Rotary Foundation Fellowships for Advanced Study. Each president is urged to thoroughly study the material and then discuss with your international service committee plans to proceed immediately to seek out a well qualified young man or woman as a candidate for a Foundation Fellowship in the academic year 1950/51. The secretariat says they expect that every district will submit a candidate. I have the application forms. Please advise me when you have selected one candidate of yours. The Application forms, properly filled in, accompanied with supporting documents must reach me before Dec. 15. The district committee of 5 will screen the candidates you may submit and select the one candidate whom it wishes to endorse. In rating applications the district committee does not give any preference to relatives of Rotarians. The committee will complete its work prior to Desember 24th and the papers will be forwarded to the Regional Committees. No. 6 Regional Committee, out of 9, covering China, Hongkong, Japan, Korea, and The Philippines will consider our papers and submit the same to the R.I. Secretariat before February 15. They will finally be in hands of the Rotary Foundation Fellowship Committee of R.I. by March 1. Please see that every precaution is exercised in the selection of a candidate, either young man or woman.

13. August Attendance Record for Clubs in District 60

<u>Club Name</u>	<u>Regular Meeting Day</u>	<u>Total Membership of the last meeting day</u>	<u>This Month's Percentage</u>	<u>Last Month's Percentage</u>
Fukuoka	5	36	80.9 %	83. %
Hiroshima	1	31	67.7 %	---
Imabari	1	23	91.3 %	---
Kobe	4	57	86.3 %	89.1 %
Kyoto	5	60	93.9 %	86.1 %
Nagoya	5	47	82.1 %	80.3 %
Nishinomiya	2	20	90.0 %	---
Okayama	1	24	91.7 %	---
Osaka	4	74	84.0 %	81.7 %
Sapporo	5	47	88.0 %	90.7 %
Tokushima	2	22	68.3 %	---
Tokyo	5	166	82.6 %	83.8 %
Yokohama	5	38	93.2 %	---
Total	---	670	85.0 %	85.0 %

14. Honorary Members

When you recommend honorary members, be sure to send the report to the Secretariat and at the same time copy should be sent to me. It won't look good if Governor didn't know an honorary member.

Honorary membership shall automatically terminate on July 1 next after the date of election. It may be continued by the board of directors by resolution.

Sincerely yours,

Tomotake Teshima
Governor, District 60, R.I.
1949 --- 50

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60
TOMOTAKE, FUSHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan

No. 4

16 CLUBS - 730 MEMBERS

OCTOBER 17, 1949.

昭和二十四年十月十七日 (第四信)

ロータリー・インターナショナル第六十地區

ガヅアナナ 手 島 知 健

第六十地區

ロータリー・クラブ会長、幹事 殿

拜啓

一、ホジソン RI 会長夫妻を敬送す

私がこの地區のガヅアナナを承つている年度中の最も重大な出来事は何といつても今回の RI 会長バリー・ホジソン夫妻の日本訪問であります。

九月二十日空路來着より十月六日香港向け出發まで十六日間の滞在は短かい時日ではありますが、同夫妻が明年七月一日迄一年の任期の間に訪問する世界六十四ヶ國のどの一國よりも長い滞在であるとのこと、いかに日本のロータリー復帰に大きな関心が懸けられ、いかに八十餘の國々に在る世界のロータリアンが我々の發展と成功に期待を携つかを如實に示すものであつて、従つて我々日本のロータリアンの一人一人が大きな責任を背負つてゐることが瞭つきりするのであります。何れにしてもこの短期間にマツカーサー元帥との會食、天皇皇后兩陛下の謁見、その他数多き社交的行事と、日本を知るための旅行と見學の外、ロータリー活動として二つのインターシテイ・ミーティング、二つの地方別協議會、一つのチャーター博達式、四つの例會および特別會、二つのクラブ・アツセンブリーに出席してそれぞれ體驗を基礎としたる蘊蓄を傾け盡して我々の行方に瞭きりした目標を與え、ロータリー活

勤の將來に大なる光明を示したことは全く奉仕の理想の實行であつて我々の敬服措かざる所であります。

前狀に載せた旅程の内東京に於ける宿舎は到着の前日にホテル東京に指定換せられたことの外、九月三十日大阪ロイタリークラブの例会と引續き催されたクラブアツセンブリーに出席し、更に十月一日京都より歸京の途次名古屋に下車して同地の臨時午餐會に列席しました東京滞在中前述のマツカーサー元帥夫妻との午餐、天皇皇后兩陛下の謁見に加うるに、横濱、東京兩クラブの例会に出席されたのであります。いかにその日程が窮屈であり、行事が多であつたか想像に餘りあるところで、旅行を一緒にした私に「永年の習慣を破り、毎夜つける日記さえ怠る程疲れた」と云はれる位であつた。

同氏のなされた演説「ロイタリーにおける一つの世界」の内

「諸君は私を本年度の指導者に選んだことによつて私に大きい名譽を與えた。しかし諸君は私に容易に遠行できる仕事を與えたのではない。私はこの名譽とそれに伴う義務を何らの條件なくして引受けた。私は私の持つてゐるエネルギイと私の時間のすべての瞬間を單にロイタリーの直接のサーヴィスのためのみでなくロイタリーの標榜するすべての事務の推進のために捧げることを誓約した。故に諸君の會長として私も亦このロイタリーの偉大なる十字軍運動の中にあるロイタリアンとしての個人的責任を果すことを諸君に要求するについて何らの躊躇をしないものである」

と述べているが彼はその言葉通りを日本滞在中に實踐躬行したのである。而して彼は世界が今や誤れる方向に遷伏されんとしつつある危険に對し斷然闘うべきことを主張し

「私は恐怖のある所には前進すべき刺戟と挑戰があることを確信している。そして世界人としての自分らならびに世界の自由な人々を教育しなければならぬ。そうすることはロイタリーの第四目的の自然的な發展である」と喝破し、ステイツマンシップで「他の人類の犠牲において自己の特別の利益を得ようと努力する人はも早衰らないのであつて人類全部の利益に礎いて列強を下す人」即ち「ウオールドマンシップ」を必要とすることを強調し

「私にとっては選挙はない。諸君が私を國際ロータリーの會長に選挙した時に諸君は眞實に私を世界市民にしたのである。私は實際的に行動しなくてはならない。そして私は自諒的に考へなくてはならない。そして私はもしすべてのロータリアンに對し世界市民と考へなければならぬといふことを要求しないならば私は私の義務に怠慢であるといわねばならない」と言つて我々の深い感銘と感激をかつたのである。

諸君はそれぞれ異つたる環境と事情の下に彼の各方面に亘る個々の話を聞いたであらう、そしてそれによつて學び取つたる所を以て今後のロータリー活動を續ける決心をなされたことと思ふ。

私は彼がけつ別の宴を催しその席に招かれた東京ロータリークラブ會員の一人から筭額受取つた一通の禮狀は我々の感情を遺憾なく表現していると思ふからここに借用する。

"Dear Percy: I want to thank you for the delightful dinner and for the happy fellowship I was privileged to enjoy Sunday evening. The happy and pleasant memory of your visit will be long remembered by all of your fellow Rotarians.

"I cannot help but add that you have left an indelible impression by your missionary zeal in promoting the interests of Rotary. More than that was the sweet Christian influence along the way. The grass you gave at the table was a crowning witness to our mutual faith.

It was just wonderful and many are beginning to see that it is more than Percy Hodgson. God bless you, Percy, richly in the garden of your labors. - Please remember me to Mrs. Hodgson who has been a wonderful hostess."

私はこれに一言も付加える必要はない。日本を遙々訪れて熱誠を披瀝して我々の指導啓蒙に全力を盡した^{B. I.} 会長パーシー・ホッソン夫妻に對し諸君の一人一人と共に心からなる感謝の辭を捧げ、我々は彼らの來訪を無意義に終らしむることなかるべきを誓つて、その建在を祈るものであります。

なお彼らの訪日をしてかく感戴あらしめ、その使命遂成を可能ならしめたことにつき東京、京都、廣島その他のクラブの役員の方々の盡まざる御協力に對して深く感謝の意を表したいと思ひます。

二、一九五〇年年次大會 (1950 DISTRICT CONFERENCE)

明年四月十五、十六、十七日の三日間に亘り第六十地區一九五〇年年次大會が京都で催されます。陽春四月京洛の風光に接しながら久々の年次大會にロータリーの眞髓を味うことは誠に意義深いものがあると思ひます。貴クラブから出来るだけ多数の參列者があるよう又その方々のお世話をする大會參列委員を指命して今から準備を願います。役員の方々は勿論新しい會員や、古い會員でも大會出席の経験のない方とそれらの家族方は万障を繰合せて是非參會されたい。進んで出席してこの重要な行事に參加してこそ第六十地區のロータリー活動に積極的に協力せられる譯であります。

三、「奉仕こそ吾がつとめ」 ("SERVICE IS MY BUSINESS")

ホッソンRI会長は十七年間のロータリー生活に完全出席の記録を保持して所属ボータケットクラブの會長、その地區のマグアナ、RI職業奉仕委員長、RI理事など各種の活動に携わり、特に VOCATIONAL SERVICE に對しては蘊蓄深く、茲に申上げた通りこの "SERVICE IS MY BUSINESS" の共著者であります。その邦譯「奉仕こそ吾がつとめ」の初刷を手にして「嬉しい言葉に盡せない」と述べ又、この誓を「一度ならず、二度ならず、必ず三段精讀して欲しい。そして書いてあることを何か實行に移して欲しい。要は實行にあり理論ではない。自分はこの書物が日本のロータリアン^{エンクトリアン}を感動させることを確信する」と言われたが、この老練なるロータリアンの言葉は

六、ロータリー財團 (ROTARY FOUNDATION)

ロータリー財團の奨學金受領學生 (ROTARY FOUNDATION FELLOWS) 候補者選出については前狀で申上げておきました。貴クラブの國際奉仕委員は河をしておられますか？ 新丹候補者があるのに時間がないために機会を失するようないことを希望します。

私は先日のインターステイ。ミーティングでホジソンRI會長の訪日を記念する事業としてロータリー財團に一人當り十弗の寄附金出捐を勸奨したのであります。東京ロータリークラブでは早速この問題をとりあげて、一年以内に一〇〇%の出捐完遂を滿場一致で議決されました。これは誠に賢明な措置であると考へまして大いに敬意を表します。ホジソン氏は在京中にこのニュースを聞いて満足の意を表されて居たようであります。東京以外の各クラブに於ても適當な處置を急速に決定され實行に移るゝことを希望いたします。

最近私の手許に着いた本部よりの通信の中に「五十六人の本年度ロータリー財團奨學生が十九の異つた國々からそれぞれの目的地に到着し今後一年間住居する土地のロータリアンたちとの交歓につき慣例の如く通信を寄越しているが、その一人は「國民の心と直結する途」と言っているし、サザンプトンに着いたこの青年と同行の一學生は「四方八方から挨拶をうけて初めて知らぬ土地に來た旅愁を味う」といい、三人のロータリアンの出迎を受けて彼は更に「異郷の旅もかくてはいと易いことだ。幾千の未知の友に遇うことの幸福に胸はおどる」と述べている」と書いてあつた。

七、ガヴァナーの公式訪問

十月二十五日に福岡クラブ、又十月三十一日に名古屋クラブを公式訪問いたしました。十一月中には東京、京都、大阪、神戸の各クラブの公式訪問をいたしますが日取は追て御通知いたします。以上のうち京都と福岡以外のクラブからは未だ CLUB REVIEW FOR GOVERNOR'S VISIT を頂いていません。至急御提出をお願いします。

八、エクワドル震災に救助の手

アメリカ、カリフォルニア州ガイディナロ！タリークラブ（會員數二十七）ではエクワドルの大震災の報を聞くや直ちに電報をガヴァナー、マニアル、ナパロと往復した結果、震災地區の農民たちが直ちに必要とするものは家屋の再建に使う大工と左官の道具類であることを確かめ、直ちに所屬第百六十地區のガヴァナーおよび各クラブと連絡し、一方ガヴァナー、エック・ヒースタンドはモンスリーレターに公表して道具類の供出を勸奨した。その結果供出せられた新舊道具類を六函に納め、釘二函を添えて九月十六日出帆のサント・レオノーニル號でクイト市のガヴァナー、ナパロあてに積出し、更に十月三十日には第二回の積出を計畫しているが、エクワドルからは心からなる感謝を寄せられているという。「早手廻しは倍の効果を尋げる」という古諺を如實に示し、國際奉仕の手近な實例となつた。

思いやりと實行力が物をいう。

九、RI刊行物の邦譯

各方面から要求を受けているRI基本刊行物の邦譯についてホジソンRI會長から私の手で急遽これを纏め上げるように委嘱をうけました。これは日本のロータリーの發展に對して重大な影響を待つもので、戦前にも我國のロータリークラブが眞の活動をしていなかった主なる原因は語學の不自由を避けて理解が欠如していたことにあることを本部でも認識されているからであります。翻譯については今後とも色々と御助力を仰ぐことが多いと思ひますが不取敢ロータリー専門用語の一定が根本的要素となる點を認識せられ協力の實を示して頂きたいと思ひます。前狀でお願した GLOSSARY の譯語については乍遺憾今日迄一道も御返事を受取つていません。御多用中を恐入ります

が今月一杯に是非御意見をお聞かせ下さい。

十、シカゴ本部事務所訪問

最近在米各地の各クラブの幹事たちが数回に分れてシカゴ本部の事務所を訪問し、各自の問題を親しく披瀝すると同時に本部の仕事振を見學して頗る有益な教訓をうけていると報ぜられている。これは去る六月私が体験したところからもよく分るのであります。近頃、日本のロータリーで渡米する人が漸次増加して來ましたが、勿論幹事や役員でない方も多いと思ひますが、ロータリアンである以上是非 35 EAST WACKER DRIVE の事務所を訪ねて、その能率的な、熱意のある而して思ひやりのある仕事振を親しく見學し、それに携る人々と懇意になつて來ることをお奨めする。これに費した一、二時間は一決して無益でなく、ロータリーに一入の親密を感じさせること必然であります。

十一、第六十地區の新クラブ

九月には二つのクラブが復活しました。ホジソンRI會長の來訪に間に合うようにいづれも九月十六日付で本部の承認を得ました。お目出度う御座います。どうか強力なクラブとして活躍せられることを希望します。これで地區内のクラブは十六となりました

○小樽ロータリークラブ（チャーター番號三六五九）

チャーターメンバー二十八人

會長 橋本博介、 幹事 坂牛直太郎

例会 火曜日十二時三十分 會場 北海ホテル

○函館ロータリークラブ（チャーター番號三七四七）

チャーターメンバー二十七人

會長 西出孫左衛門、 幹事 渡邊孝平

例会 木曜日十二時三十分 會場 五島軒

十月は今日までに假ロータリークラブを結成されたものが三つあります。月末までには更に一つ結成を見る筈であります。

十二、九月中第六十地區各俱樂部の出席記録

出席はローターリーの目的ではないが目的を達成する強力な手段であり、出席なくしてローターリーの活動は成立ちません。又ホジソン 會長の言われた通り、偶には自分のクラブを欠席しても他のクラブに出席して自らを教育することが望ましいことでもあります。その意味はローターリー第一目的を達成する以外に井中のかわずとまらないよう、自己満足に陥らないよう、人の振見て吾が振直せであるようにということであると思ひます。

九月の成績は素張りしいです。地區平均八七・六%で八〇・〇%以下のクラブは一つしかありません。會員数の増加、クラブ数の増加に従つて益々出席率が向上するように、而もそれがローターリー活動の原動力となるよう祈ります。

クラブ	例會數	會員數	出席率	前月出席率
6 福岡	四	三七	八四・四%	八〇・九%
16 函館	二	二五	九二・〇%	1
13 廣島	四	三三	七九・四%	六七・七%
10 今治	五	二三	九〇・五%	九一・三%
5 神戸	五	五七	八六・七%	八六・三%
11 高知	四	二五	八二・〇%	九〇・〇%
3 京都	四	六一	九三・四%	九三・九%
2 名古屋	四	四八	八二・八%	八二・一%
14 西宮	四	二〇	九五・〇%	九〇・〇%
14 岡山	四	二四	八〇・二%	九一・七%
4 大阪	四	七五	八六・七%	八四・〇%
15 小樽	二	二八	九四・七%	1
7 札幌	四	四六	九一・三%	八八・〇%
12 徳島	四	二二	八三・〇%	六八・三%
11 東京	四	一六八	八三・七%	八二・六%

八七、七〇 横濱 四 三三八
 合 計 七三〇
 九五・四%
 八七・六%
 九三・二%
 八五・〇%

敬 白

二 伸

九月十四日付第三信マンスタレクターのうち廣島ロイタリークラブ幹事のお名前が「藤井佐兵衛」となつていたのは「藤井徳兵衛」の誤。失禮しました。

東日本ロータリークラブ、リジョナルアツセンブリー記録

(昭和二十四年十月十七日付)

ガヴァナー・ス。マンヌスリー・レター第四信附録)

九月二十二日午後四時より熱海観光ホテルに於て手島ガヴァナーの挨拶を以て開會し、ホデソン會長より左の如き談話があつた。

私はロータリーに感銘を持つこと十七年で其の間各種の役割を勤めたので、理論ではなくて實行し得ることを皆さんに傳へたいと思ふ。

ロータリーは其の活潑な活動に依つて全國に廣く知らせることが肝要である。之が爲には ATMS AND OFFICES COMMITTEE は計畫を立案すべきである。

FELLOWSHIP COMMITTEE は會員に^{ゆが}懇めて他俱樂部を訪問せしめてロータリーに關する理解を深めさせることが必要である。

REFORMATION COMMITTEE はロータリーに精通した人々を以て組織し、新入會員を入會當初成可く教育して立派なロータリー會員としてロータリー活動の促進に努めることが望ましい。

VOCATIONAL SERVICE COMMITTEE は私の著書^を再三再四熟讀して之を實行に移して戴き度い。あの書物の中に書いてある表を作つて毎月一回會員に配りなすべき事、なすべからざる事を各自に自宅で自ら熟讀させることが望ましい。

PROGRAM COMMITTEEは「OLD TIMER DAY」を設けロータリー會員の各會社の中から永年勤続者を招待して、ロータリーの趣旨を理解させ、又互に意見を交換し會長署名の賞状を交附する方法も非常に効果的である。

COMMUNITY SERVICE COMMITTEE は青少年の指導に努力する必要がある。

INTERNATIONAL SERVICE COMMITTEE はロータリーの國內及び國際活動を一環に知らせると共に世界の平和維持に懸命の努力を傾けなければならぬ。

(問) 例會を一時間に限るのは短か過ぎると思ふが延すことは如何

(答) ロータリーの會員は多忙であるから例會が長いと會員の業務に支障をおこす憂もあり、出席率が減するであらう。

(問) "HE PROFITS MOST WHO SERVES BEST" の "PROFIT" は慾得づくで奉仕する意味に解されて非難があるが

(答) "PROFIT" は金銭や物質上の意味ではなくて余徳と云ふ意味である。(猶此問題に對する英、米のロータリー倶楽部の見解等に關する説明があつた。)

(問) それは古言であるのか、又はロータリーで創造したものであるか。

(答) シカゴの一商業學校にて作つた言葉で、これをロータリーで使用することを校長から承諾せられたものである。其後廢校となつた。

(問) VOCATIONAL SERVICE 中の PROFESSIONAL SERVICE の例を承り度い。

(答) 相手の心を以て我が心とする事が必要である。例へば醫者は患者の病氣を早く治療して公正な治療代を受けべきであり、若し成可く治療を長引かせて高額な治療代を請求する様なことは奉仕の精神に反する。

又専門家に成可く長い時間を與へて、その専門に關する有益なる講演をして貰ふこと等も矢張り奉仕である。

(問) COMMUNITY SERVICE には資金が必要である。其の資金調達のために會員又はその會社から寄附を受けることは如何

(答) 必ずしも金銭を必要としない。各會員が多忙なる日常の業務のかたわら考慮を拂へば案外社會に貢献することが尠くない。若し金銭を必要とする場合には AIMS AND OBJECTS COMMITTEE に計り更らに理事會及び總會の協賛を得たならば寄附行爲を受けることも良いと思ふ。然しロータリーとしては社會のために新たに有益なる事業を興すことに努め、若しロータリーが事業確立後も引繼きその事業を行つ

(問) てるたならばロータリーの資金は次第に乏しくなつて行くであらう。
HUTHER URBAN SERVICEの例を承りたい。

(答) 殖産研究に關する講演を農家に行ひ或ひは優秀なる農産物の品評會を行つたり又は増産競争を行はしめ、その優秀者に賞を與へる等の方法もある。

(問) UNITED NATION DAYに關して説明を願ひたい。

(答) 本部にはそれに關する參考書があるからそれを送附して貰ひ更にその日本譯を作つて廣く全國に知らせて貰きたい。

(問) ソ聯にロータリーの無いのは何か理由があるのか

(答) 民衆の自由の無いところにはロータリー精神を實行することが出来ない。

(問) ロータリーに對する熱意は持つてゐるが出席率の悪き會員に對する取扱ひ如何

(答) 人は習慣のつけ次第で例會に出席するやうになる。如何にロータリーに對して熱意があるといつても出席率が六〇%に達しないものはロータリーに熱心だとは認め難い。若し斯る會員を許したならば他の會員に對しても出席を強要することは出来ないことになる。

以上のやうな質疑應答の後、會長は戸野氏の懇話に基いてロータリー歌
SMILE SING A SONG を唱はれ、午後七時盛會裡に閉會した。

京日本ロータリークラブ、リジヨナルアッセンブリー記録

(昭和二十四年十月十七日附)

ガヴァナーニス・マンズリー・レクター 第四信附録

九月二十二日午後四時より熱海銀光ホテルに於て手島ガヴァナーの
挨拶を以て開會し、ホブソン會長より左の如き談話があつた。

私はロータリーに縁戚を持つこと十七年で其の諸各種の役割を勤めた
ので、理論ではなくて実行し得ることを皆さんに傳へたいと思ふ。

ロータリーは其の活潑な活動に依つて全國に廣く知らせることが肝要
である。之が爲には AIMS AND OBJECTS COMMITTEE は計
画を立てるべきである。

FELLOWSHIP COMMITTEE は會員に努めて他俱樂部を訪問せ
しめてロータリーに關する理解を深めさせることが必要である。

INFORMATION COMMITTEE はロータリーに精通した人々を
以て組織し、新入會員を入會當初成る可く教育して立派なロータリー
會員としてロータリー活動の促進に努めることが望ましい。

VOCATIONAL SERVICE COMMITTEE は私の著書を再三再四
熟讀して之を實行に移して貰きたい。あの誓約の中に書いてある表を
作つて毎月一回會員に配りなすべき事なすべからざる事を各自に自宅
で自ら採録させることが望ましい。

PROGRAM COMMITTEE は OLD TIMER DAY を設けロータ
リー會員の各會社の中から永年勤続者を招待して、ロータリーの趣旨
を理解させ、又互に意見を交換し會長署名の賞状を交附する方法も非
常に効果的である。

COMMUNITY SERVICE COMMITTEE は青少年の指導に努力

する必要がある。

INTERNATIONAL SERVICE COMMITTEE はロータリーの国内及び国際活動を一般に知らせると共に世界の平和維持に懸命の努力を傾けなければならない。

(問) 例會を一時間に限るのは短か過ぎると思ふが延すことは如何

(答) ロータリーの會員は多忙であるから例會が長いと會員の業務に支障をおこす虞もあり、出席率が減るのである。

(問) "THE PROFITS MUST GO TO CHARITY" の "PROFIT" は惣得づくで奉仕する意味に解されて非難があるが

(答) "PROFIT" は金銭や物質上の意味でなくて余徳と云う意味である

(論) 此問題に対する英、米のロータリー俱樂部の見解等に関する説明があつた)

(問) それは古言であるのか、又はロータリーで創造したものであるか

(答) シカゴの二語義學校にて作つた言葉で、それをロータリーで使用することを校長から承諾せられたものである

其後廢校となつた

(論) VOCATIONAL SERVICE OF PROFESSIONAL SERVICE の例を承り度い

(答) 相手の心を以て我が心とすることが必要である

例へば醫者は患者の病氣を早く治療して公正な治療代を受けらへべきであり、若し或可く治療を長引かせて高價な治療代を請求する様なことは奉仕の精神に反する

又専門家に成可く長い時間を與へて、その専門に關する有益なる講演をして貰ふこと等も矢張り奉仕である。

(問) COMMUNITY SERVICE には資金が必要である。其の資金調達のために會員又はその會社から寄附を受けることは如何

(答) 必ずしも金銭を必要としない。各會員が多忙なる日常の業務のかたわら考慮を拂へば案外社會に貢献することが尠くない。若し金銭を必要とする場合には

AIMS AND OBJECTS

COMMITTEE に計り更らに理事會及び總會の協賛を得たならば寄附行為を受けることも良いと思ふ。然しロータリーとしては社會のために新たに有益なる事業を興すことに努め、若しロータリーが卒業確立後も引續きその事業を行つてゐたならばロタリーの資金は次第に乏しくなつて行くであらう。

(問) INTER URBAN SERVICE の例を承りたい。

(答) 殖産研究に關する講演を農家に行ひ或ひは優秀なる農産物の品評會を行つたり又は増産競争を行はしめ、その優秀者に賞を與へる等の方法もある。

(問) UNITED NATION DAY に關して説明を願ひたい。

(答) 本部にはそれに関する参考書があるからそれを添附して貰ひ更にその日本語を作つて廣く全國に知らせて貰きたい。

(問) ソ聯にロータリーの無いのは何か理由があるのか

(答) 民衆の自由の無いところにはロータリー精神を實行することが出来ない。

(問) ロータリーに對する熱意は持つてゐるが出席率の悪き會員に對する取扱ひ如何

(答) 人は習慣のつけ次第で例会に出席するやうになる。如何にロタリーに對して熱意があるといつても出席率が六〇%に達しないものはロタリーに熱心だとは認め難い。若し斯る會員を許したならば他の會員に對しても出席を強要することは出来ないことになる。

以上のやうな質疑應答の後、會長は戸野氏の懇話に基いてロタリー會の SMITHS SING A SONG を唱はれ、午後七時盛會裡に閉會した。

This certifies that this Rotary club, having been duly organized and having agreed, through its officers and members, to be bound by the Constitution and By-Laws of Rotary International, which agreement is evidenced by the acceptance of this certificate, is now a duly admitted member of ROTARY INTERNATIONAL and is entitled to all the rights and privileges of such membership.

In witness whereof the seal of Rotary International is hereto affixed and the signatures of its officers, duly authorized, are subscribed hereto.

邦 譯 案

このロータリークラブは正式に結成せられ、且つその役員および會員を通じ、國際ロータリーの定款並びに細則を遵奉することを誓約することとは。本證書を受納することにより立證せられた、よつて爰に國際ロータリーの會員たることを公式に承認せられ、従つてその會員としての權利と待遇を享受するものなることを證明する。その證として國際ロータリーの印章を貼付し正規の權限を有するその役員が爰に署名するものである。

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOMIYAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 5

18 CLUBS - 803 MEMBERS

NOVEMBER 16, 1949

昭和二十四年十一月十六日 (第五信)

ロータリーインターナショナル 第六十地区

ガヴァナー 手 島 知 逸

第六十地区

ロータリークラブ会長、幹事殿

拜啓

一、ホジソンRI会長夫妻の消息

東洋の旅を終えて十月二十三日シカゴに歸着したホジソンRI会長は二十三
/二十五日のA&O委員会に出席し、二十六、七兩日はデトロイトでの一
九五〇年大旨委員会に臨席し、漸く盛かの休息を取るべくポータタット
の郷里に歸つたのである。その忙しい間をさいて NEWS BROADCASTで
御覧の通りの報告を認めただけでなく、私に鄭重な管轄を送られ、その
内お禮の手紙を差上げたいと思うが、取敢ず滞在中の御懇篤な御優遇に對
して深く感謝していると、私から皆様にもよろしくお傳えして欲しい
ということでありました。

その後シカゴで開かれたいくつかの委員会に出席して、この日曜、十一月
十三日には再び夫人を伴つてメキシコ、ポートルコその他中南米諸國に向
け四十日に亘る空の旅路に上つた筈であります。一路平安とそのロータリ
ー行事の成效を遙かに祈る。

二、新ロータリークラブ

去る七月一日から十月二十八日までの世界各地の新(復活も含めて)クラ

ブは七〇に上りクラブ總数は六、九〇〇に達したということである。
その内第六十地區では一つ熊本が復活したのでありましたがその後十一月
八日付で新潟が更に一つ加はりました。これで我が地區内のクラブは十八
となり會員数は八〇三名となりました。誠に慶賀の至りと思ひます。

○熊本ロータリークラブ（チャイター番號五〇一八）

十月二十四日付承認

チャイターメンバー 二十七人

會長 三 浦 豊。 幹事 中 村 秀

事務所 熊本市濱紺屋町熊本商工會議所

例會 木曜日〇時三十分 會場同右

○新潟ロータリークラブ（チャイター番號五二四四）

十一月八日付承認

チャイターメンバー 二十四人

會長 教 井 榮 吉、 幹事 佐 藤 眞一郎

事務所 新潟商工會議所

例會 火曜日〇時三十分 會場イタリヤ軒

三、一九五〇年第六十地區年次大會（HOSO HUSBANDS CONFERENCE）

明年四月十五、十六、十七日の三日間に亘る一九五〇年第六十地區年次大
會は京都ロータリアン島養利三郎氏を大會委員長として着々準備が進めら
れていきます。前状でお願しました貴クラブの「大會參列委員」（CONFEE
CONFERENCE COMMITTEE）は出來ましたか。京都クラブからは各ク
ラブに對して毎月最終例會日現在で大會出席者の豫定数を御通知願うよう
書面が出ている筈であります。必ず返信を出して開催地クラブ委員に協力
の實を示して下さい。

申すまでもなくこれは皆様の大會であることをお忘れなく。

尙右大會までには各クラブとも次年度の會長その他の役員が選定される筈であります。新役員の方々は現役員同様洩れなく出席されるよう。

四、國運週間 (UNITED NATIONS WEEK)

去る十月十七日から二十四日までの國運週間の特別行事については京都、大阪、札幌、徳島、東京の各クラブからそれぞれ適當のプログラムを立てて實行され、何れも感銘深いものがあり、非常に有意義であつた旨の御報告をうけました。ありがとうございます。

五、「奉仕こそ我がつとめ」

各クラブの會員各位は何れもこの有益な書物を少くとも一回は通讀されたことと思ひます。ホジソン R.I. 會長の言のよりに「一回、二回でなく三回必ず精讀して、書いてあることを何か實行に移して頂きたい」と思ひます。また讀まれた結果その感銘を語りたいものです。尙相當部數準備がありますから新入會員の方々には勿論ロイタリー以外の方にもお勧め下さい。東京ロイタリークラブに御連絡を願います。

六、ガザアナーの公式訪問

十一月八、九日東京クラブを公式訪問いたしました。十一月十七日神戸クラブ、同十八日大阪クラブ又十二月六、七日京都クラブを公式訪問いたします。十二月中旬横浜クラブに伺ひますから CLUB REVIEW FOR GOVERNOR'S VISIT を本月中に御提出下さると同時に各委員長の報告を兼ねておいて下さい。日取は追て申し上げます。

公式訪問の利益は相互的でありましてガザアナーも等しくロイタリーを勉強し同時に皆様と御懇親を重ねることができて CLUB ASSEMBLY の最時

問は最も有意義であると感懐してをります。
札幌、名古屋、福岡および上記各クラブ以外へは明年一月以後順次公式訪問をいたします。

七、RI 刊行物の邦譯

GLOSSARYの譯語については廣く御意見を承りたいと思ひましたが今日まで東京と京都の兩クラブ以外からは御回答を受けていません。
歐洲事務局ではこの程 PAMPHLET NO. 38 "GREETING ACQUAINTED WITH ROTARY" の丁誂語版を出版したと報せられています

八、新會員推薦について

RI 會長の "OBJECTIVES OF OUR PLAN FOR 1949-50" の第一目的として主張されている新會員の入會前指導に付て A & O 委員は次の通り奨めていると RI 幹事 PHIL LOVEJOY より通信があつた

- 一、新會員入會承認の直後、會長は特に書面で歓迎の辭と共にロータリーアンとしての利益と義務に付て詳述する機會を得る習慣をつけること
- 二、會長はこの機會に別に新會員の夫人に書面を送りクラブの社會奉仕事業に彼女を迎えると同時に彼女およびその夫君がクラブの會員たる結果享受すべき幸福につき詳述する必要ありと考えること
- 三、推薦者は新會員がクラブのロータリー情報委員より種々のロータリー教育を受ける場合には必ず同道出席すべきこと
- 四、新會員にはロータリー會員章その他パンフレット十八號所載の致々ものを上げる外 "ADVENTURE IN SERVICE" を一部贈呈すべきこと

右の外對話体に新會員指導の方法を小劇に仕組みたる筋書 ^{スクリプト} "THE MAKING OF A ROTARIAN" を送つて來ている。御希望の向は御申越し下さい。

御送もします。

九、クラブプレテイン (OLUB BUIERIN)

クラブプレテインの必要は嘗て^{ダイアトリックトアツセンブリ}地區協議會でも強調して置いたところでクラブによつては適分立派な通報や月報が発行されていますが未だ全然プレテインの發行されていないクラブもあるようです。他の同僚クラブもそれぞれ他のクラブの活動振に深い關心を持っていますから是非各クラブともプレテインを發行するように願ひます。

最近本部よりの通信によれば萬一何かの事情でクラブプレテイン發刊不能の場合はその地方の新聞紙にロータリー欄を設けさせ例會記事その他必要の記事を毎週一回掲載させることによつて目的を達しているところもある。マカオなどが一例であるとして同地の新聞を送つて來ている。興味ある向えは實物をお送りしてもよろしい。御申越下さい。

十、海外ロータリアンとの通信

別紙寫(會長宛書面に添付)の通り第一八四區國際奉仕委員長セス・ペーレー氏より來狀あり、又英函レンドヘルロータリークラブのT. H. S. グリーン氏よりも別に高の遣りの來狀がありました。貴クラブ國際奉仕委員長の手にて然るべく御高記を願ひます。海外のロータリアン乃至は學生との交通は國際間の理解を増す意味に於て非常に有意義であると存じます。宛名は

S. M. BATHNY, P. O. BOX 112, RINGW, TEXAS, U. S. A.
T. H. S. GREEN, 2 ST. JOHN'S TERRACE ROAD, REDHILL,

ENGLAND

であります

十一、ロータリー財團奨学生 (ROYALTY FOUNDATION FELLOWS)
 候補者選出は御承知の通り各クラブから十二月十五日までにガヴァナーの手許に到着していることが絶対に必要なであります。その期限後は遺憾ながら受付を拒絶することになりますから遅滞なきよう詮衝を済ませたい。

十二、フランスの山火事

フランス第六十九區ガヴァナー、ルネ。P.トレタル氏から九月三日付の書面が届きました。それによると第六十九地區内のアジマン。ポルドー、ダツクス、モン、デイユ。マルサン等のクラブ所在地に近接した地方に最近起つた山火事のために四十五万エーカー以上の森林が焼失し、百名以上の死者と二百餘名の重傷者を出し、損害は五十億フランを越えその惨状まことに目を眩はしむるものがある。同情あるロータリアンが温い救助の手を差延べて下さるようによいのであります。

ガヴァナー。トレタルのアドレスは
 M. RENE P. FREUIL, GOV. 69. DIST. R. I., P. O. BOX
 25. BERGERAC, DORDOGNE, FRANCE
 であります。

十三、十月中出席成績

クラブ名	例會致	會員致	出席率	百%出席 例會致	前月出席率
徳島	四	二二	九四・三%	一	八三・〇%
小樽	四	二八	九三・八%	〇	九四・七%
熊本	一	二七	九二・六%	〇	1
京都	四	六一	九二・二%	〇	九三・四%

横濱	四	三八	九二・一%	〇	九五・四%
西宮	四	二〇	九一・三%	〇	九五・〇%
神戸	四	五七	八八・五%	〇	八六・七%
札幌	四	四六	八七・五%	〇	九一・三%
今治	四	二九	八六・六%	一	九〇・五%
高知	四	二四	八六・五%	一	八二・〇%
名古屋	四	五〇	八四・五%	〇	八二・八%
福岡	四	四一	八二・一%	〇	八四・四%
函館	四	二五	八二・〇%	〇	九二・〇%
大阪	四	七八	八一・六%	〇	八六・七%
東京	四	一七一	八一・三%	〇	八三・七%
広島	四	三六	七二・二%	〇	七九・四%
岡山	四	二六	七一・二%	〇	八〇・二%
合計	七七九	八五・九%	三	八七・六%	

出席報告は毎翌月十日までに私の手許へ到着するよう送り出されたいとは
 遠てお願している通りであります。ほんの一、二の人の遅延のために全部
 が纏らない、結局本部に對する報告が後れることになりますから何卒御協
 力を祈ります。

この付て GRANT'S PASS, OREGON の第一五四地區ガヴァナー
 CHAS. R. DOOLEY 氏はこう云っている。

「よいロータリアンは當てがわれた仕事を素直に引受け、良心的に運行し、
 言葉は柔らかに、行動は正直に、世界中の好意ある人々と協力する。ロ
 ータリーに何人會員があるかは問題ではなく、メンバーの中にどれだけ
 ロータリーがあるかが肝要なことだ」

敬 白

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOYOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 6

20 CLUBS - 866 MEMBERS

MEMBER 15, 1949

昭和二十四年十二月十五日(第六信)

ロータリーインターナショナル第六十地区

ガブナー 手島 健

第六十地区

ロータリークラブ会長、幹事 殿

拜啓

一、第六十地区の新クラブ

その後下記のご二つのクラブが復活しましてわが地区内には二十のクラブと八六六名の会員を有することとなり、益々発展の一路を進むことは御同慶の至りであります。

○四日市ロータリークラブ(チャーター番號三九一一)

十一月二十一日承認 チャーターメンバー 二十人

會長 金子 玄 策 幹事 西 口 利 平

事務所 四日市市濱田町一六二一 四日市商工會議所内(電話三四番)

例会 木曜日 ○時三十分 四日市市高砂町昌榮館にて

○岐阜ロータリークラブ(チャーター番號三八四四)

十二月八日承認 チャーターメンバー 二十人

會長 矢 橋 亮 吉 幹事 遠 藤 健 三

事務所 岐阜市長良川ホテル内

例会 金曜日 ○時三十分 長良川ホテル

追て前状申上げました新潟ロータリークラブ事務所は

新潟市古町通六番町九五九 日本交通公社新潟支社内

と變更になりましたから御承知おま下さい。

さて各クラブが署名して「国際ロータリー加入の申請をされた書類の
「諒解並に約束事項」の内にこういう一項があります。即ち

この申請提出後R.I.に参加承認の公式通知受領の日までの間、新會員の
加入を許さぬこと。承認後一箇年間毎月少くとも一名の會員を加入
させるよう懸命に努力すること。

但し新入會員はその期間一ヶ月三名を超えざること。

この約束條項の全部又は一部をお忘れになつてゐる向はありませんか？

二、ガヴァナリの公式訪問

十二月十二日濱濱クラブの公式訪問をいたしました。その日の例會は
九五名の出席率でお訪ね甲斐がありました。已にお訪ねした札幌、福岡、
名古屋、東京、神戸、大阪、京都および濱濱の八クラブ以外の各クラブ
には、前狀申上げた通り明年一月から三月までの間に順次伺ひます。そ
の日取は決定次第御通知いたします。就ては各會長にはそのために必要
な各委員長の報告書の提出を求められ、それによつてCLUB REVIEW
FOR GOVERNOR'S VISIT を御送り下さい。また書式を差上げてい
ない向へは郵便でお送りいたします。ガヴァナリの公式訪問の報告によ
り本部は該クラブの會長や弱點を、又その活動實況や將來性を知るの
であります。

三、ホジソン會長の提案「来るべき半世紀」

ホジソン 會長より一九五〇年當初の數週間の中に、世界各地のロー
タリークラブは、特別のプログラムを計劃し「歴史の中に去りゆく二十
世紀の前半」を顧み、來るべき半世紀を豫見して我々ロータリアンの行
くべき途を考案し、「世界的友愛のうちに二十世紀を奉仕の世紀」たらし
むべき努力の決意を示さん」ことを主張されている。この提案の寫は

會長宛の本狀に添付します。

我等の敬愛する R 會長の示愛を意義あらしむるよう。わが第六十地區内各クラブ會長の協力を切望します。

四、一奉仕こそ我がつとめ

國際ロータリーのシカゴ本部より第六十地區内各クラブに對し「奉仕こそ我がつとめ」の一部ずつを寄贈いたしますから、他の直送お送りした文獻同様、事務所へ備付け會員の閱覽に供して欲しいといたうこととあります。近日東京ロータリークラブから各幹事あてに發送して貰いますからお受取り下さい。この有益な著書の利用についてはこの上とも御協力を祈ります。

五、一九五〇年年次總會の委任狀

明年六月十八日より二十二日まで米國デトロイト市で開催される一九五〇年年次總會に對する委任狀の書式は十二月一日付で本部から各クラブに送られたそうであります。代表者の出席されなばクラブは地區内他クラブの出席會員に委任狀をお渡し下さい。ほかにも多數會員の出席があると思いますが、目下のところ京都ロータリークラブ會長大澤善夫氏の出席は略確實と思ひます。

六、職業分類と會員數

職業分類の原則はロータリーの基本規定であり又ロータリー機構の礎石でもあります。従つてこの原則を勵行することは度々、年次總會でも又 理事會に於ても強調されたところであります。チャーターメンバの構成に就ては職業大分類が全會員數の^{オクシデンタル・クラブ・メンバー}一割を超えないことを嚴格に行つていますが、クラブ承認後に於て各クラブが自主的に會員の詮衡をさるゝ際にもこの諒則を破るようなことのないよう呉々も御注意を願います。疑義のある場合は一應ガダアナーに御相談下さい。

七、ロータリー財團寄附金と奨學給費生

兼てホジソン氏會長の訪日記念事業としてロータリー財團寄附金のことを勸奨して参りましたが、去る十一月三十日岡山ロータリークラブのチャーター傳達式の席上、會員二十六名が各十弗宛總金して金九三、六〇〇圓の小切手をガジアナに手交され、ガジアナは申すに及ばず列席者一同を深く感激させたのであります。岡山クラブは第六十地區に於ける第一の「一〇〇%クラブ」たる名譽を齎られた譯であります。引つゞき十二月一日東京クラブの會員一七一名よりの六一五、六〇〇圓、更に十二月八日広島クラブの會員三六名より一二九、六〇〇圓の送金があります。篤くお禮を申し上げます。申すまでもなく一〇〇%の寄附は望ましいのではありませんが、それぞれ種々御事情もありませうから一時拂でなくても結構であります。唯この事業の重要性に鑑みて各クラブより御協力のご誠意を具体的に披瀝していただきたいとお願する次第であります。このロータリー基金による奨學給費生の候補者詮議は各クラブで行われ本日私の手許に書類が参ります。第六十地區からは唯一人の推薦者を出す譯であります。規定によりガジアナと前ガジアナ二名、およびこの三名で選擇した二名即ち五名の委員により詮議されることになります。わが地區より世界的の選に合格するよきな候補者が出ることを希望します。

八、ロータリー創立四十五週年記念日

明年二月二十三日はロータリーが一九〇六年ボールド・パリスによりボールドに呱呱の聲を擧げてから四十五年の記念すべき日であります。この機会に各クラブに於ては特別のプログラムを立て、ロータリーが辿つて来た経路を顧み、その將來の發展に協力せらるゝよう今より計劃を定められたい。その材料となるべき SUGGESTIONS FOR THE 45TH

ANNIVERSARY PROGRAM OF ROTARY'S ONWARD MARCH は

近日シカゴ本部から到着次第直ちにお送りいたします。ロイタリーを一層世間に知らせる意味に於てもこのような機会を措いて、この記念すべき日を有意義に使いませう。

九、第六十地區年次大會

來年四月十五、六、七日の三日間に亘る一九五〇年第六十地區年次大會は前報の通り京都で開催いたします。就ては本部の勸奨に基き出席者の登録會費以外に、第六十地區内各クラブにその會員數に應じ一人一弗（現在の爲替では三六〇圓）の割合で右大會費用の分擔を願うことになしましたから左様御承知下さい。右金額は四月一日現在で計算して主催者たる京都ロイタリークラブへ直接お拂込みを願います。前回にも申し上げました通りこれは皆様の大會であり、明年度のガザアナーの選舉その他重要な議事を審議していただく外、ロイタリーの第一目的達成の好機會でもある譯でありますから進んで御協力を願います。而して出来るだけ多數の會員及家族各位の御出席を切望します。

十、十一月中の出席報告

クラブ名	例會數	會員數	出席率	前月出席率
今治	四	三六	九四・三%	八六・六%
徳島	五	二七	九二・六%	九四・三%
西宮	五	二三	九一・三%	九一・三%
小樽	五	二八	九〇・七%	九三・八%
四日市	一	二〇	九〇・〇%	一
高知	五	二四	八九・二%	八六・五%
京都	四	六一	八八・九%	九二・二%
西宮	三	二四	八六・一%	八二・〇%
横浜	五	四一	八五・六%	九二・一%
札幌	四	四五	八四・五%	八七・五%

第六十地区十一月平均 八四・〇%

新潟	三	二四	八一・九%	〇	八八・五%
神戸	三	五七	八一・八%	〇	八八・五%
熊本	三	二七	八一・五%	〇	九二・六%
東京	四	一七一	七九・八%	〇	八一・三%
名古屋	五	五〇	七八・四%	〇	八四・五%
大阪	四	八〇	七六・九%	〇	八一・六%
岡山	四	二六	七六・九%	〇	七一・二%
広島	五	三九	七三・八%	〇	七二・二%
福岡	四	四二	七一・七%	〇	八二・一%
合計			八四・〇%		八五・九%

九月は八七・六%、十月は八五・九%、十一月は八四・〇%と気温と併行して下降して行くのは遺憾であります。皆様の奮起を願います。

年内餘日なく皆様お忙しいことと思ひます。折角御自愛樂しき新春を迎えられロイタリーのためには一段の御活躍を期待します。

匆々

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 63

TOYOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 7

25 CLUBS-961 MEMBERS

JANUARY 23 1950

昭和二十五年一月二十三日（第七信）

ロータリー・インターナショナル第六十地区

ガヴァナー 手 島 健

第六十地区

ロータリー・クラブ会長、幹事 殿

恭賀新年

一九五〇年第六十地区年次大会

京都で開催する一九五〇年第六十地区年次大会は四月十五、六、七日であります。各クラブの「京都行委員」は出来ていますか。準備委員の報告では出席理想の回答を受取つたのは九クラブ百三十人に過ぎないことです。開催日が近づくにつれて順次ふえるとは思いますが、更に一層の御臨力を望みます。

大会に就て更に一つ特にお願したいのは、歳て各方面で御希望のありました「第六十地区ロータリー名簿」の作成に於いてであります。大会の機会にお渡し出来るように、その編纂は京都クラブの大会準備委員で面倒を見て頂くことにお頼みしました。就てはこの状着次第直ちに最近の各クラブ会員名簿（姓名に振り仮名又はローマ綴りの付いたもの）を

京都市中京區高倉通錦上ル 京都銀行協會内

京都ロータリークラブ幹事 森田二郎氏

宛に發送して下さい。大至急!!

二、ロータリー創立四十五周年記念日

十二月の第六信で申上げた通りロータリー創立四十五周年記念日は二月二十三日(木曜日)であります。各クラブに於てはその週間(二月二十日/二十五日)の例会又は別會にて、豫てお送りしてある材料を利用して、一般大衆の方々にもロータリーの存在とその意義を認識させるような記念行事を、適當に計畫されることを希望します。

三、ロータリークラブの現在

昨年七月一日より十二月三十一日までの半年間に發足したロータリークラブは世界中で一〇で、その内二四は復活したクラブであります。それら新クラブの分布は

米國、カナダ及パシフィック諸島	二二
南米、中米、メキシコ及アンティリーズ諸島	二〇
英國及アイルランド	九
歐洲大陸、北阿及東地中海地方	二三
アジア	二四
濠洲、ニュージーランド、南阿、その他	一一

この中にわが國の横濱を始め十一のクラブ(一〇%)が含まれていることは勿論であります。同期間に六クラブの脱退があり結局十二月三十一日現在の世界中のクラブ数は六、九三八、會員数は約三三五、〇〇〇人です。

四、第六十地區の新クラブ

その後、第六十地區に一つのクラブが復活し、二つの新クラブが發足し

ました。下記の通りであります。これでクラブ数二三、會員合計九六一名となりました。誠に心強い次第であります。今年も皆様の御協力により益益發展を遂げたいと思ひます。

○一宮ロータリー。クラブ（チャーター番號七四一〇）

十二月三十一日承認。スポンサー名古屋ロータリークラブ

チャーター。メンバー 二二人

會長 安野 讓次 幹事 山本 茂

事務所 一宮市上本町通四ノ二七 一宮商工會議所内

（電話 七二九）

例會 土曜日 ○時三十分

一宮市本町通五ノ一九 迎陽館ホテル

○小倉ロータリー。クラブ（チャーター番號七四一三）

一月十二日承認。スポンサー福岡ロータリークラブ

チャーター。メンバー 二九人

會長 下井 宏之 幹事 野口 謙次郎

事務所 小倉市大阪町十丁目 大澤商事株式會社内

（電話(5)〇二二二）

例會 土曜日 ○時三十分

小倉市寶町三三 井筒屋百貨店

○門司ロータリー。クラブ（チャーター番號三七二五）

一月十二日承認。スポンサー福岡ロータリークラブ

チャーター。メンバー 二九人

會長 藤澤 幹二 幹事 山本 三郎

副幹事 秋成 義孝

事務所 門司市仲町 門司商工會議所内（電話 二三八〇）

例會 木曜日 ○時三十分

門司市元清瀧町 門司商工俱樂部

尙例會場や事務所に變更のあつた向もあり、また録々各方面の御要求も
ありましたので、第六十地區ロータリー。クラブ名簿を作成しました。こ
の狀の附録としてお送りします。正確を期したのでありますが誤謬、脱落
等がありましたら折返しお知らせ下さい。又變更の場合は遅滞なく御通知
を願います。出来る文け正確に又 UP TO DATE にして置きたいと思ひ
ます。

仙台假ロータリー。クラブが一月十七日發會式を挙げました。例會は火
曜日、會場はプラザ一軒であります。新潟ロータリー。クラブのチャータ
ー。ナるとは一月二十日盛大に執り行われました。

五、ロータリー財團寄附金と奨學給費生

その後、大阪ロータリー。クラブの會員全員八一〇ドル即ち
二九一、六〇〇円の寄附がありました。之れで第六十地區内の「一〇〇%
クラブ」は岡山、東京、廣島、大阪と四つになりました。この事はシカゴ
本部より世界各國に對する通牒の劈頭を飾っています。この外福岡ロータ
リー。クラブから會員三三名分一一八、八〇〇円の寄附金が送られました。
今日迄の寄附金合計三一七〇ドル即ち一、二四八、六〇〇円となりました。
御協力を感謝いたします。同時に上記以外のクラブからもなるべく早い機
會に御協力を得ることを期待いたします。

昨年十二月末日までに世界各地からのロータリー財團に對する寄附金の
累計は二、四〇二、三二〇ドルに上り、七月一日よりの半年間に受取つた
金は六九、二七七ドルであつたと報ぜられている。

六、半期會員及本部會費納入報告

(SEMI-ANNUAL REPORT OF MEMBERSHIP AND PER CAPITA TAX)

已に御送附下さつたクラブもありますが今日まで御報告に接していない向
もあります。一月一日現在で本部にお差出しになると同時にその寫を私に
必ずお送りを願うことになっていきます。フェイスカル。エジニメントへの會費

納入もなるべく速に御手續を願います。書式は各クラブへ直接本部より送られてゐる筈であります。私の手許に準備がありますから御入用の向は御申越下さい。

七、若いロータリー使節

眞頭、東京のロータリアンで前會長の金子喜代太氏のところに番地だけで宛名のない手紙が一通アメリカから届きました。「一應金子氏方調べ」と郵便局の附箋がついて。手紙の内容は

「今日御子息宏君をロータリー。クラブに同道して一場の御話を願いましたところ素晴らしい出来栄でありました。御兩所が誇とせらるゝ資格を充分備えておられます。私の主宰する本大學の國際クラブでも話をし、て貰いましたところ、これ又大成巧でありました。ロータリー。クラブ會員は全部御子息のお話に非常に感銘してゐます。彼の將來の成巧は期して俟つべきものがあります」

といふので、留學中の令息宏君の受持ちであるR。P。ウッド教授から御兩親宛ての積りで書かれたものであることが分りました。次の時代を背負つて立つロータリアンの令息、令嬢が今後益々若いロータリー使節の役目を果して下さることを切に希望いたします。

八、

"BRIEF FACTS ABOUT ROTARY"

の邦譯

お馴染の國際ロータリー。パンフレット第一號

"BRIEF FACTS ABOUT

ROTARY"

の邦譯が出来上りまして、「ロータリー大要」と題して目

下印刷中であります。出来次第各クラブにお送りいたします又相當部數御註文に應じられる筈であります。情々御利用下さい。

九、會員資格の復活

「ロータリー。クラブに於ける會員資格と職業分類」(國際ロータリー。パンフレット第十七號)の翻譯に當つていますうちに、その一九頁に會

員資格の復活について左の通り書いてあることの記憶を新にしました。

「正会員が、その勤務先の商社を変え、又は業務を変更したことの理由で会員の資格を失つた場合は、同一のクラブに更めて入會を申込むことが出来ます。職業分類變更の有無に拘らず、その入會申込は、他に優先して考慮され、再び入會の場合は入會金は不要であります。

「標準定款及細則」には、病氣による退會者、會合に連続欠席したるため又はクラブ定款の規定による一定期間の出席率のために失格したる者の再入會については何等規定が設けられていません。然しながら、このような理由で失格した会員を、再びクラブに新会員として迎えることを妨げるような規定は、「標準定款及細則」の何處にも見當りません。」

特に後段の記事は或るクラブの悩みを解決するために参考になるかと思つて爰に掲載することにしました。

十、"SERVICE IS MY BUSINESS"

第一、第二版の五萬部は已に殆んど賣盡し、昨年末第三版二萬五千部が出来上つた。過去數ヶ月間その需要は目立つて多く、職業奉仕の眞意を明かにする爲に家庭に一本を備える人もあり、季節の贈物、誕生祝などにも盡に用いられ、又新会員にロータリー第二目的の何たるかを知らせる手段として最適のものであるからであります。なほ「ロータリーアンでない人たち及びロータリーに關係のない団体より、この本の註文が引續き増加の一途を辿ることは、商工業界に於ける人間關係を取扱つた文獻としての價値を證明するものである。」とは本部よりの通信の一節であります。

現在の日本に於ける社會相を視て、その譯本「奉仕こそ我がつとめ」がもう少し廣く世間で讀まれたら、と思う感は私だけでないと思ひます。幸第一版がまだ相當残つていようであります。その頒布に御協力下さい。

十一、新會員推薦について

去る十一月の第五信で申上げた對話体に新會員指導の方法を小劇に仕組

んだ筋書 スキット

“THE MAKING OF A ROFARIAN”

は各方面から御希望が

りましたので、寫を作りましたから會長宛の本狀に一通ずつ添付してお送りいたします。何かよい機会に御利用下さい。

十二、クラブ・ブレティン

毎週、隔週又は毎月でも各クラブの ブレティン 會報を發行して頂きたいというところは度々申上げていますが、先般四國のインター・シティ。アツセンブリでもこのことを強調しました。その結果が高知クラブの月報として題れ、又一つ多くのブレティンが發行されることになったことを深く欣ぶ次第であります。最も有效な方法は ブレティン・コミッティー 會報委員を任命してその活動に期待することだと思ひます。明日と云はず今日實行して下さい。

十三、いゝクラブを歌目にする法十則

第二三〇地區のガヴァナー、オハイオ州バインズビルもヴァーノン・バークハートは、最近のマンスリー・レターに「いゝクラブを歌目にする法十則」と題して次のように書いています。

- 一、會合には頓と出席しない
- 二、出席はしても遅刻する
- 三、天氣でも悪ければ、出席のことなど丸つきり忘れてしまう
- 四、會合に出れば、役員や他の會員の粗役 アラッガ しばかりする
- 五、役員には決してならない。考えるより批評をしている方が樂だから
- 六、そのくせ。委員に指名されないと機嫌が悪い。さて、指名はされても委員會には一向に顔を出さない
- 七、席上、委員長から何か重要事項について訊かれると、別に意見はありませんと云う。それでいて次散會後には、あれはこうしなければいかんのだと、相手かまわず放言する
- 八、自分では絶對必要以上には何もしようとしなさい。そのくせ、臆を

まくり自分を忘れて骨を折る人たむを見ると、クラブはどうもあの「一味」で固めていて、という

九、會費の支拂はなるべく引延す。あはよくば拂わずに済ませようとする

十、新會員の勧誘など丸で見向きもしない。偶々まやれば、必ずどこからか自分と同じような氣むすかし屋を捜してくる

こんな人物にお心當りはありませんか？

日本のロータリーにはそののは一人もありませんと斷言出来ることを切望します。

十四。十二月分出席記録

クラブ名	例會數	會員數	十二月出席率	十一月出席率
西宮	四	二三	九四・六%	九一・三%
小樽	四	二八	九三・八%	九〇・七%
京都	四	六四	九二・〇%	八八・九%
徳島	四	二七	九〇・八%	九二・六%
横濱	四	四一	八九・八%	八五・六%
名古屋	三	五四	八七・〇%	七八・四%
神戸	五	五七	八六・七%	八一・八%
札幌	四	四六	八六・二%	八四・五%
今治	四	三五	八五・七%	九四・三%
新潟	四	二四	八四・四%	八一・九%

第六十地區十二月平均 八四・一%

大阪	五	八二	八二・八%	七六・九%
高知	四	二四	八二・三%	八九・二%
福岡	四	四四	八一・九%	七一・七%
函館	五	二四	八一・七%	八六・一%

岐阜	三	二〇	八一・七%	〇	七九・八%
東京	四	一七四	八一・五%	〇	七九・八%
熊本	五	二七	八〇・〇%	〇	八一・五%
四日市	四	二〇	八〇・〇%	〇	九〇・〇%
岡山	四	二五	七五・〇%	〇	七六・九%
広島	四	四二	六四・九%	〇	七三・八%
合計	八八一	八四・一%	二	八四・〇%	

前月よりも僅か〇〇一%でもよかつたことは意を強うするに足ると思ひます。御奮闘を祈ります。

十五、笑う門には福来る

我が國にはこういふ諺がありますが第二一三地區のガヴァナー、イリノイス州オタワのローイ・パーマーはそのマンスタリー・レターにこう書いている

「顔をしかむるのには筋肉を十八も動かすが、笑うのには四つしかいらぬ。顔を倦^体めませう。」
 と、うそか本當かやつて御覽なさい。

匆匆

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 63

TOYOYAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



FRITZ

February 1st, 1950

昭和二十五年二月一日（号外）

ロータリー・インタナショナル第六十地区

ガヴァナー 手 島 知 健

第六十地区

ロータリー・クラブ幹事 殿

拜啓

一九五〇年地区大会日取変更のこと

豫て御通知して置きました一九五〇年第六十地区年次大会は、都合により約一週間繰上げ、四月七日（金）前夜懇談会、四月八日（土）九日（日）を大会とし、終つて翌十日は観光に當てることに急遽プログラムを変更し、主催地の京都では種々準備上の不便を忍んでこの変更を引請けて下さいましたことを感謝いたします。

不取敢右日取変更のことを御承知下さつて、出来るだけ多数の御出席を得られますよう、御協力を御願いたします。

匆々

ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60
TOMOTAKE TESHIMA
27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 7

23 CLUBS -- 961 MEMBERS

23 JANUARY 1950

Translation from Japanese

To the Presidents and Secretaries
Rotary Clubs of the 60th District

Happy New Year

1. 1950 Conference of the 60th District

The 1950 Conference for the 60th District will be held in Kyoto in April 15-16-17. Have you already appointed the "On-to-Kyoto Committee"? According to the Conference Committee of the host club only answers to their inquiry are in from 9 clubs, about 130 expecting to attend. The number will doubtless increase as time draws nearer but I solicit your further cooperation in answering the committee's inquiry from time to time.

There is another thing that I would like to have your cooperation; that is in connection with the Roster of the Rotarians in the 60th District, of which there has been a big demand. In order that such roster can be ready for distribution at the Conference, the service of the Conference Committee is available for the compilation of the same. You are, therefore, requested to please send immediately your latest roster (with pronouncing symbols to each name) to:

Mr. Jiro Morita, Secretary, the Rotary Club of Kyoto,
c/o Kyoto Bankers' Association,
Nishiki North, Takakura-dori, Nakakyo-ku, Kyoto.
Please hurry!

2. The 45th Anniversary of Rotary

The 45th Anniversary of Rotary is on February 23 (Thursday), as I mentioned in my previous letter. Each Club is urged to arrange a commemorating program, to let the public recognize the existence of the Rotary in its community and acknowledge the reason why, in its regular or special meeting during the week (February 22-25), making the best use of the materials, already in your hands.

3. End-of-1949 Figures on Rotary

110 provisional Rotary clubs became Rotary clubs in the period 1 July, 1949 to 31 December, 1949. Of these 110 clubs, 24 were reestablished clubs. These new clubs were located as follows:

United States, Canada and Bermuda	22
South America, Central America, Mexico, and the Antilles	20
Great Britain and Ireland	9
Continental Europe, North Africa, and Eastern Mediterranean Region ..	23
Asia	24
Australia, New Zealand, South Africa and Other Places not included in any other group	12

110

Needless to say the above figures include 11 clubs (=10%) of our country, Yokohama, etc.

Taking the termination of 6 clubs in the same period into consideration, the total number of Rotary clubs as of 31 December was 6,933. Total membership was approximately 335,000.

4. The new club in District 60

One club was re-admitted and two "new" Clubs were born in District 60, since the last report. These make the number of clubs to 23 with the total membership of 961. It is really encouraging. More extension is desired for 1950 with the cooperation of you all. The new clubs are:

The Rotary Club of Ichinomiya (Charter No. 7410--admitted on Dec. 31, 1949)

Saturday, 12:30 Geiyokan Hotel

Pres. Joji Yasuno, Secy. Shigeru Yamamoto

(Charter Members 22)

The Rotary Club of Kobura (Charter No. 7413--admitted on 12 January 1950)

Saturday 12:30 Izutsuya Department Stores.

Pres. Hiroyuki Shimoi, Secy. Kenjiro Woguchi

(Charter Members 29)

The Rotary Club of Moji (Charter No. 3725--admitted on 12 January 1950)

Thursday 12:30 Moji Shoko Club

(Charter Members 29)

There has been changes in meeting places and offices. In compliance with requests from some Rotary clubs I have made a list of Rotary Club in District 60, which is attached to this letter. If you find any errors or omissions or if there are any changes in the future, please let me know without delay, so as to keep my information up-to-date.

An organization meeting was held on 17 January by the provisional Rotary Club of Sendai. They meet on Tuesdays at Brother-ken. A gala meeting was held on 20 January at Higata for the Charter presentation of the Rotary Club there.

5. Rotary Foundation Contributions and Fellows

The Rotary Club of Osaka has since made a contribution to the Rotary Foundation of U.S. \$610. at \$10 each for 61 members, or ¥291,600. We now have 4-100% Clubs in District 60 in Rotary Clubs of Okayama, Tokyo, Hiroshima and Osaka. The Secretariat takes up this matter as a top new in their letter to F.I. officials of the world. Besides the above I received a contribution of ¥118,800 or U.S. \$330. from 33 members of the Rotary club of Fukuoka, making a total receipt up to date of U.S. \$3170 or ¥1,243,600. Thanks a million for your cooperation. I fully expect the same kind of cooperation from other clubs in the district, in the near future.

As of 31 December, 1949, the total contributions to the Rotary Foundation since inception amounted to \$2,402,320. From 1 July, 1949, to 31 December, 1949, contributions amounted to \$69,277.

6. Semi-Annual Report of Membership and Per Capita Tax

Some has sent me the above report but I have not yet received from the others. The report is to be sent to the Secretariat as of 1 January, sending me a copy without fail. It is also desired that the per capita tax should be

aid to the fiscal agent as soon as possible. Each club must have received the forms directly from the Secretariat: if not, I have some to furnish you in case of need.

7. A young Rotary ambassador

Recently, an unaddressed letter from the U.S. with just the street number was delivered at Rotarian (Past President of R.C. of Tokyo) Fiyota Kaneko's, with P.O.'s notation on the letter, "try the Kaneko's". The letter reads as follows:

"It was my happy and delightful privilege to take your son Hiroshi Kaneko to our Rotary Club today. He was our guest speaker. It is needless to say he did a fine job. Both of you have every reason to be proud of your son. Your son also talked to our International Relations Club which I sponsor and he did a most excellent job. All Rotarians appreciated the talk of your son and I am sure we will read of his success in the future".

It was evident that the letter was meant for the parents of Hiroshi Kaneko, who is studying at the Central Missouri State College, under personal care of Prof. R.F. Wood, the author of the letter.

Let us hope that all sons and daughters of Rotarians, who are under similar situation as this young Kaneko, would serve as young Rotary ambassadors, whenever possible.

8. Japanese translation of the "Brief Facts About Rotary"

The "Rotary Taiyo", the Japanese translation of the familiar R.I. Pamphlet No. 1, "Brief Facts About Rotary" is now in the press and will be sent to you when ready. Additional copies are available for your requirements. Please make good use of the publication.

9. Reinstatement of the Membership

In working on translation of the "Membership and Classifications in the Rotary Club" (R.I. Pamphlet No. 17) I came across with the following statements on Page 19 in connection with the reinstatement of the membership, refreshing my memories:--

When the membership of an active member has terminated by reason of his changing from one concern to another or from one line of business to another, he may make new application for membership in the same club, and, whether made under the same or another classification, his application shall be considered in advance of any other, and, if elected to membership, he shall not be required to pay a second admission fee.

"No provision is made in the standard constitution for a Rotary club and by-laws recommended for a Rotary club for reinstating a member who has resigned because of illness or has been dropped for not attending the number of consecutive meetings nor the percentage of meetings in a given period of time provided for in the constitution of the club. There is nothing, however, in the standard constitution or by-laws recommended for a Rotary club which would prevent the club from taking back into its membership, as a new member, one whose membership has terminated in such a manner."

The above, particularly the latter paragraph, may, I think, serve as reference to alleviate the worries of some of the clubs.

10. "Service Is My Business"

The first two printings of 25,000 copies each were exhausted and a third printing, also of 25,000 copies were off the press in December. The book has been in heavy demand during the past several months. Some took a book home to clarify the true meaning of vocational service in Rotary. Some found this a suitable Christmas gift. Some clubs used it as presents to their members on their birthdays. Also the book is found to be a wonderfully fine medium for imparting information to the new member about Rotary's second object. Besides "the constantly increasing number of orders received from non-Rotarians and from non-Rotary organizations testifies to the wide appeal of 'Service Is My Business' in the field of literature dealing in human relations in business and industry", according to the Secretariat Letter.

When we look at the social conditions of Japan today it will not be myself alone who feels the advisability of the translation "Hoshi-koso Waga Tsutome", being more widely read. There still are a number of copies left of the first printing. I solicit your cooperation in the distribution of the work.

11. Re the induction of new members

The skit "the Making of a Rotarian", illustrating how preinduction information may be given in a simple, but interesting way, of which I have mentioned in my letter No. 5 dated 16 November, 1949, has been in a great demand from various clubs. I have, therefore, had copies made of the above and attaching to this letter, addressed to the presidents. I earnestly hope that you would make use of the above at a suitable occasion.

12. Club Bulletins

I have often reiterated that every club should issue bulletins weekly, or biweekly, or even monthly and I also strongly urged at the intercity assembly of the Shikoku Island Clubs the other day. The result is evident in having a monthly bulletin of the R.C. of Kochi, of which I am very much pleased.

The most effective way to get out the bulletin is to appoint the bulletin committee and to rely on its activities. Don't say tomorrow but do it today!

13. Ten Ways to Kill a Good Club

According to the recent Monthly Letter of Vernon Burkhardt, Governor of District No. 231, R.I., of Barnesville, Ohio "Ten Ways to Kill a Good Club" are as follows:

1. Don't come to meetings.
2. If you do, come late.
3. If the weather doesn't suit you, don't think of coming.
4. If you do attend a meeting, find fault with the officers and members.
5. Never accept an office, as it is easier to criticize than to think.
6. Nevertheless, get annoyed if you are not appointed to a committee.
If you are appointed, don't attend the committee meeting.
7. If asked by the chairman to give your opinion regarding some important matter, tell him you have nothing to say! After the meeting tell everyone how things should have been done.

8. Do nothing more than absolutely necessary. When other members roll up their sleeves and unselfishly use their ability to help things along, howl that the club is run by a "clique".
9. Hold back your dues as long as possible -- better still, don't pay them at all.
10. Don't bother about getting any new members; but if you do, be sure they are grouches like yourself.

Do you know of any one like this? I wish we could say with emphasis that there is no such member in Rotary in Japan.

14. Attendance Record for December

Clubs	Regular Meetings	Membership	December Percentage	100% Meetings	November Percentage for comparison
Nishinomiya	4	23	94.6%	2	91.3%
Otsuru	4	23	93.8%	0	90.7%
Yyoto	4	34	92.0%	0	88.9%
Tokushima	4	27	90.8%	0	92.6%
Yokohama	4	41	89.8%	0	85.6%
Nagoya	3	54	87.0%	0	78.4%
Kobe	5	57	85.7%	0	81.8%
Sapporo	4	40	85.2%	0	84.5%
Imsberi	4	35	85.7%	0	94.3%
Niigata	4	24	84.4%	0	81.9%
District Average			84.1%		
Osaka	5	32	82.8%	0	76.9%
Kochi	4	24	82.3%	0	89.2%
Fukuoka	4	44	81.9%	0	71.7%
Hakodate	5	24	81.7%	0	86.1%
Gifu	3	20	81.7%	0	-----
Tokyo	4	174	81.5%	0	79.8%
Kumamoto	5	27	80.0%	0	81.5%
Yokkaichi	4	20	80.0%	0	90.0%
Okayama	4	25	75.0%	0	76.9%
Firoshima	4	42	64.9%	0	73.8%
Total		681	84.1%	2	84.0%

Even 0.1% is a good sign to be better than the last month's average.

15. "Happiness visits the smiling home"

Such is a saying in our country. Roy Palmer, Governor of District 213, R.I., of Ottawa, Illinois, writes in his Monthly Letter that:

"You use 18 muscles when you frown
Four make a smile;
Rest your face."
Try it yourself, if you don't believe it.

Sincerely yours,

Tomotake Teshima
Governor, District 60, R.I.
(1949-50)

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 69

TOYOYAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 8

25 GIUBS-1024 MEMBERS

FEBRUARY 15, 1950

昭和二十五年二月十五日 (第八信)

ロータリー・インタナショナル第六十地區

ガヴァナー 手 島 知 健

第六十地區

ロータリー・クラブ會長・幹事 殿

拜 啓

一、一九五〇年地區大會(日取變更)

二月一日付號外で御通知しました通り、京都での一九五〇年第六十地區年

次大會の開催日取は

四月七日(金) 前夜懇談會 京都銀行協會に於て

四月八日(土) 大會第一日 同志社榮光館に於て

四月九日(日) 大會第二日 だいが三寶院に於て

四月十日(月) 観光および工場見學

ということに變更いたしました。この大會には國際ロータリー代表として一九四八/四九年度RI會長であり現に理事である藤洲メルボルのアンガス・ミツテエル氏を¹⁾招えることになる豫定であります。同氏は御承知の通り昨年日本のロータリー復歸を議決した際の國際ロータリー理事會の議長で、日本のロータリーに就ては特別の關係を持ち、又我邦には戦前數回來訪された方

で、現在のロータリーアンの中にも御懇意な方もあります。従つて同氏の來訪は特に復活第一回の地區大會に際し意義深いものとして、全會員諸君の期待せらるゝところだと思います。

尙四月七日の前夜懇談會は午後五時登録開始、六時開會（つばめで入浴の方の便宜をはかつて）でありますが、之れに先立つて同日午后四時から五時半まで、同場所に於て各クラブ代表者打合會を催しますから、各クラブより會長又は幹事のうちお一人でよろしい（兩人でも差支ありません）からこの打合會に是非列席して頂きたい。お願いいたします。

序に申し上げますが大當日取繰上げの結果、各クラブの定時總會と大會が非常に接近し、特に第一金曜日定時總會を開催する規定になつて居るクラブ（大阪、岐阜など）では新理事及び役員選挙に支障を生じないよう、前以て準備され適當の處置を取つて頂きたい。之れまたお願いいたします。

前狀で名簿を京都ロータリー。クラブ幹事あてに至急送付するようお願いして置きましたが、未だお送りになつていない向は急いで御手配をお願いします。各クラブの「京都市行委員」は行動に移つていきますか。特に幹事諸君の御協力を重ねて御願いたします。皆様の大會の成巧のために。

二、第六十地區の新クラブ

更に二つのクラブが復活して、當地區内のクラブ數二五、會員數は一、〇二四となりました。お目出度う御座います。

○仙台ロータリー。クラブ（チャーター番號四二六六）

一月三十日承認、スポンサー東京ロータリー。クラブ

チャーターメンバー三三人

會長 岡崎 榮 幹事 佐々木孝三郎

事務所 仙台市大町五ノ一八九 株式會社藤崎内（電話四、三〇〇）

例會 火曜日午後〇時三十分 プラザ一軒

○濱松ロータリー。クラブ（チャーター番號三九二三）

二月六日承認、スポンサー東京ロータリー。クラブ

チャーター・メンバー 二〇人

會長 和久田 純一 幹事 大村 兼次

事務所 濱松市中澤町二五〇 日本樂器製造株式會社内

例會 火曜日午後〇時三十分 銀行協會

二月十六日には高松假ローターリー。クラブが発足し、二十三日頃には姫路に新クラブの結成を見る筈であります。又札幌ローターリー。クラブの事務所と例會場は同市南一條西二丁目㊦今井百貨店五階に移りました。

二月一日現在、世界のローターリー。クラブの總數は六九五七、會員數は三三四、〇〇〇人、昨年七月一日以降新設のクラブは一三三であります。七、〇〇〇のクラブへという目標にはもう一息であります。

○ローターリーに日は没せず

ニュー・ヨークローターリー。クラブの近刊週報 "SFORKS" の記事によ

れば オフィシャル・ディレクター 一九四九/五〇年版の五六/八六頁にある一、〇〇

〇クラブの統計をとつて見たら次のような結果を得た。つまり世界各地の時差を考慮に入れると「ローターリーに日は没せず」ということが確言できるといのである。

例會日	クラブ數	百分率
日曜日	三	〇・三%
月曜日	一八七	一八・七%
火曜日	二七〇	二七・〇%
水曜日	二〇八	二〇・八%
木曜日	二〇〇	二〇・〇%
金曜日	一〇四	一〇・四%
土曜日	二八	二・八%

この一、〇〇〇クラブの内日曜日の例會はボリヴァとブラジル、土曜日の例會は南米、フィリッピン、印度、イタリー及びエジプトであるという。土曜日の例會は日本にもあることは勿論未だ記録されていなかったのです。

なお、この一、〇〇〇クラブの内中南米では夕食の會合が七六%、晝が二四%。その他の國では大体その逆の割合であるという。

四、ロータリー財團寄附金と奨學給費生

その後、神戸ロータリー。クラブからは、會員全員五七名から五七〇ドル即ち二〇五、二〇〇円と、次で名古屋ロータリー。クラブから名譽會員を含む全員五六名から五六〇ドル即ち二〇一、六〇〇円の寄附を頂きました。誠に難有う御座います。兩クラブの會員各位に對し深く感謝の意を表します。これで第六十地區の「一〇〇%クラブ」は岡山、東京、廣島、大阪、神戸、名古屋の六つとなり、これに福岡ロータリー。クラブの御寄附を加えて今日までの合計は四、六〇〇ドル即ち一、六五六、〇〇〇円となりました。かように御協力の結果を毎回報告出来ることは私の名譽であり、第六十地區の名譽であります。R.I.事務局はこのニュースを本部通信に取上げ、又あるアメリカのガザアナはその月報に「我々は日本のクラブに劣つてもよいのか？」とその地區のクラブを激勵しています。

五、クラブ・ブレティンのこと

前回報告した高松ロータリー。クラブ會報の外に、最近「小樽ロータリアン」と「岡山ロータリー會報」を受取りました。「横濱ロータリー・クラブ月報」も引續き出ていますし、名古屋の英文會報も出ています。未だ計畫中のクラブは速かにこの例に倣うよう希望します。

六、國際大會

本年度の第四十一回國際大會は六月十八日より二十二日まで、合衆國デトロイト市で開催されることは既報の通りであります。第二二二地區ガザアナであるチャールズ・ミラー氏よりミシガン州は大湖水に囲まれているばかりでなく一万一千に上る中小湖水があり、遊泳に、舟遊に、魚つりに休暇に最適の地である。休暇旅行を兼ねて大學來會せられたいと案内状が來まし

た。休暇旅行は我々には思も寄らぬとしても、用務を持つて渡米する、ロタリアン諸君は繰合せてこの國際大會に出発し、ROTARY IDEALS のふん固氣に浸たることは望ましいことで且つ可能であると思ふ。

因みに一九五一年の國際大會は合衆國ニュー・ジャージー州アトランティック・シティで五月二十七日から三十一日迄開催されることに決定した。

七、ホジソン R.I. 會長の名譽

去る一月六日ロス・アンジェルズ所在のベツバダイン大學 (GEORGE

PEPPERDINE COLLEGE)

のヒュー・タイナー總長は、ホジソン R.I. 會

長の「祖國に對する賞讃に値する奉仕、並に國際ロータリー會長として又他の諸團體の役員として隆まざる努力を以て社會、職業、國內および國際の理解の向上に寄與せられたる功績を認め」名譽法學博士 (HON.) の學位を授與せられた。R.I. 會長の名譽は即ち我々ロタリアン各自の名譽であり、特にホジソン會長を個人的に知つてゐる我々の深い喜びである。

八、「奉仕こそ我がつとめ」

「SERVICE IS MY BUSINESS」

の邦譯は已に昨年九月に發行せられそ

の後ホルトガム語に翻譯されて居るといふ報道はあつたが、最近スペイン語版五・〇〇〇部とフランス語版五〇〇部の發行を承認したと本部通信に見えている。それについても折角の邦譯がもつと廣く讀まれ、其内容が實踐に導かれるよう一層の御盡力を希望します。

九、「ロータリー大要」 BRIEF FACTS ABOUT ROTARY 邦譯

豫て御案内しておきました國際ロータリー・パンフレット第一號「BRIEF

FACTS ABOUT ROTARY」

の邦譯「ロータリー大要」が出来ました。就

ては各クラブの會員全員に頒布できる外新會員その他の分として十部以上の餘分を添えて別便小包でお送りいたしました。可然會員各位に御頒布願います。右に對しては本部の意向もありますので代金は頂きません。多くのクラ

ブに於てその會合に來られるロタリアンに非ざる賓客、講演者等に進呈してローターリーの正しき認識と理解を得るためにこの冊子が多分に用いられている事例に徴し、各クラブに於て同様の目的のために準備して置きたいとお考えの向へは送料共一部十円で御希望に應じますから御申越下さい。

十、輿論と國際連合

國際連合に對するアメリカ主席代表ワイレン・オースティン大使と國際總會議長カルロス・ロムロ大使との十二分間會見「輿論と國際連合」のレコードが本部より到着しました。

ロムロ將軍は御承知の通りロタリアンで、一九三一年以來マニラ・ロターリー。クラブの會員であり、曩にクラブ會長を勤め、國際ローターリー副會長、理事、委員等をも勤めた人で、國際に對するフィリッピン主席代表であります。ワイレン・オースティン氏はヴァモント州選出の合衆國上院議員で、一九二二年創立された同州パーリントン・ローターリー・クラブの初代會長で、現にその名譽會員であります。

十二寸のグイニライト円盤二枚で普通の蓄音機の標準速度、一分間七十八回轉で吹込まれています。

若しクラブ・プログラムに使用されたい向がありましたら、日取を極めて御申越し下さいお貸しいたしますから。御使用済の上は破損せぬよう嚴重に荷造の上直ちに書留小包で御返送下さい。他のクラブでも使用の希望があると思ひます。

尙右レコードに對する「INTERNATIONAL SERVICE No. 716」
「
という刷物が來ていますのでレコードと同時に御希望の向へお送りいたします。

十一月 本年一月分出席記録

クラブ名	例会数	会員数	一月出席率	一〇〇%出席例数	十一月出席率
小樽	五	二七	九二・八%	〇	九三・八%
札幌	四	四八	九一・六%	一	八六・二%
高知	四	二四	九〇・七%	〇	八二・三%
新潟	四	二四	八九・六%	一	八四・四%
廣瀬	四	三九	八九・一%	〇	八九・八%
今治	三	三五	八八・六%	〇	八五・七%
熊本	四	三〇	八六・〇%	〇	八〇・〇%
西宮	四	二三	八五・九%	〇	九四・六%
岐阜	四	二〇	八五・〇%	〇	八一・七%
徳島	四	二七	八三・四%	〇	九〇・八%
神戸	三	五六	八三・三%	〇	八六・七%
一宮	四	二二	八三・〇%	〇	

第六十地區一月平均 八二・九%

京都	四	六七	八二・八%	〇	九二・〇%
名古屋	四	五五	八二・七%	〇	八七・〇%
四日市	四	二〇	八二・五%	〇	八〇・〇%
東京	四	一七六	八二・二%	〇	八一・五%
長島	四	四三	八一・四%	〇	六四・九%
門司	二	二九	八一・一%	〇	
大阪	四	八五	八〇・五%	〇	八二・八%
函館	四	二五	七八・〇%	〇	八一・七%
福岡	三	四三	七六・七%	〇	八一・九%
仙台	一	三三	七二・七%	〇	
小倉	三	二九	七一・三%	〇	
岡山	四	二四	六八・八%	〇	七五・〇%
合計	一〇〇	四八二	八二・九%	二	八四・一%

一月は感冒の流行などもあつたためか著しく成績不良であります。二月は大に盛返して下さい。

ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60
TOYOTAKE TESHIMA
27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 8 25 CLUBS -- 1024 MEMBERS

FEBRUARY 15, 1950.

Translation from Japanese

To the Presidents & Secretaries.
Rotary Clubs in the 60th District.

Dear Sirs:

1. 1950 District Conference (Change in Dates)

As advised you in an extra letter dated 1 February, the 1950 Conference of District 60 will now be held at Kyoto on dates, changed as follows:

April 7 (Friday) Pre-Conference Assembly at Kyoto Bankers' Association
" 8 (Saturday) First day of Conference at Mikokun Hall, the Doshisha University
" 9 (Sunday) Second day of Conference at Sanboin, Daigo Temple
" 10 (Monday) Sightseeing tour and inspecting factories

The President's representative to the conference will be Angus Mitchell of Melbourne, Australia, Past President 1948/49 and Director of the Rotary International. As you are well aware of, he was the chairman of the board of R.I. last year that voted unanimously the return of Japan to the Rotary and he naturally has a special interest in the Rotary affairs of our country. He has visited us several times before the war, and I think there are friends here among the present Rotarians. I am quite sure all the members are anxious to greet him because his visit will be most significant on this first district conference after the reinstatement.

The registration for the pre-conference assembly on 7 April commences at 5 p.m. and the meeting at 6 p.m. (to accommodate the arrivals by special express "Tsubame" from eastern points). There will be a council meeting of the club representatives at the same place, from 4 to 5.30 p.m. and either (or both) of the president or secretary of each club is requested to attend by all means.

Acropos of the above, the advanced dates of the Conference, I am afraid, interfere with the annual meeting of some of the clubs, such as the R.C.s of Osaka and Gifu, whose constitution specifies the first Friday of April for such meeting, and necessary steps should be taken ahead of time by such clubs for the election of the new directors and officers. This is just to call attention of the clubs in question.

In my last letter, I requested you to forward to the secretary of the Kyoto club a copy of your roster. If not yet sent, please do so without further delay.

Is your "On-to-Kyoto" committee functioning? Your secretary's cooperation is solicited, for the success of Your Conference.

2. New Clubs in District 50

Two more clubs were re-admitted and we now have 25 clubs, with total membership of 1024. Congratulations! New clubs are:

The Rotary club of Sendai (Charter No. 4266 -- admitted on 30 Jan., 1950
Tuesday 12:30 Brother-ken
Pres. Wamatsu Okazaki Secy. Kozaburo Sasaki
(Charter members 33)

The Rotary club of Hamamatsu (Charter No. 3923 -- admitted on 6 Feb., 1950
Tuesday 12:30 Bankers' Association
Pres. Junichi Wakuda Secy. Kaneji Ohmura
(Charter members 20)

It is expected that a provisional Rotary club will be set up at Takamatsu on 16 February and a "new" club is to be organized at Himeji on or about 23 February. The office and the meeting place of the Rotary Club of Sapporo are now in the Imai Department Stores, S. 1st Ave. and W. 2nd St.

Total Clubs in the world on 1 February 1950 was 6957 -- Total Rotarians 334,000 -- New Clubs since 1 July, 1949 -- 133.

3. "The Sun Never Sets on Rotary"

According to the "Spokes", the weekly bulletin of the Rotary Club of New York, the figures based on the first 1,000 clubs in the 1949-50 Official Directory pages 57-36, show the following result on the days of the week on which clubs meet. Considering that the time is different in various parts of the world it can be truthfully said that "the sun never sets on Rotary club meetings."

Day of the Week	Number of Clubs	Percentage
Sunday	3	0.3%
Monday	187	18.7%
Tuesday	270	27.0%
Wednesday	208	20.8%
Thursday	200	20.0%
Friday	104	10.4%
Saturday	28	2.8%

Of the 1,000 clubs tallied, those meeting on Sunday are in Polivia and Brazil; and those meeting on Saturday are Ibero America, The Philippines, India, Italy and Egypt. It has not yet been recorded that there are clubs meeting on Saturdays are in Japan also. Of the same 1,000 clubs, 76% of those in Ibero America, meet in the evening and 24% at noon. In the other parts of the world the percentage is nearly reverse.

4. Rotary Foundation Contributions and Fellowship

I appreciate very much for having received contributions of ¥205,200, equivalent of U.S. \$570, from the Rotary Club of Kobe, \$10 each from the

entire membership of 57 and of ¥201,600, equivalent of U.S. \$560, from the Rotary club of Nagoya, \$10 each from the entire 56 members, including an honorary member. I want to thank every one of the members of the above two clubs. We now have six 100% clubs in the 60th District: Okayama, Tokyo, Hiroshima, Osaka, Kobe and Nagoya. With the generous contribution of the Rotary club of Fukuoka, the total contribution received up to date is U.S. \$4600 or ¥1,656,000. It is not only my honor that I can report every month the results of your cooperation but it is the honor of the District 60. The Secretariat has taken up the news in its "Broadcast" and one of the Governors in the U.S. encourages the clubs in his district saying "Should we do less than the clubs in Japan?".

5. Re the club bulletins

Besides the "Takamatsu Rotary Club Bulletin" that I have spoken of in my last letter, I have since received copies of the "Otaru Rotarian" and the "Okayama Rotary Bulletin". The "Yokohama Rotary Club Monthly" and the English Monthly Bulletin of the Rotary Club of Nagoya are continuing their work. I earnestly hope the other clubs that are seriously considering the matter will quickly follow the above examples.

6. International Convention

As reported before, the 41st international convention will be held in Detroit, Michigan, U.S.A. from 18 June to 22 June. Rotarian Charles Miller, the governor of the 222nd district now writes me that "the State of Michigan has an infinite variety of vacation attractions -- nearly surrounded by the Great Lakes, it also has 11,000 inland lakes which offer excellent swimming, boating and fishing" and he suggests that we plan to combine our attendance at the Convention with a pleasant Michigan vacation in June. It may be out of question for us even to think of such vacation; still it will be possible and desirable that the Rotarians who make a trip to the States on business, manage to attend the Convention and bask in the fellowship of Rotary ideals.

By the way, the 1951 International Convention has now been decided to be held in Atlantic City, New Jersey, U.S.A., May 27-31.

7. Honor to the President Hodgson

On 6 January 1950, President Hugh Tiner of George Pepperdine College of Los Angeles, California, U.S.A., has conferred on President Percy Hodgson the Degree of Doctor of Laws, in recognition of his notable service to his country and his contribution to the advancement of understanding at the community, vocational, national and international levels through his untiring efforts as president of Rotary International and officers of many other organizations. An honor to the president of Rotary International is an honor to us individual Rotarians. To us who know President Perce personally the joy is particularly great.

8. "Hoshi Koso Waga Tsutome"

After the translation of the "Service Is My Business" was published in Japanese last September, we have heard of the work being translated into

Portuguese. Now the Secretary of Rotary International reports that 5000 copies of the "Service Is My Business" in Spanish and 500 copies in French have recently been authorized. It occurs to me that the worthy translation of this book should certainly be more widely read and the contents applied to more actual work. Your redoubled efforts are earnestly desired towards this end.

9. "Rotary Taiyo", the Japanese "Brief Facts"

The "Rotary Taiyo", the Japanese translation of the R.I. pamphlet No. 1 "Brief Facts About Rotary" is now ready and enough copies to go round to each member, with additional 10 or more copies for use of candidates for membership in the club, have been sent to each club by parcel post. Please have the same distributed to each of your members. This is in accordance with the instructions from the Secretariat and there will be no charge for the same.

Indifferent parts of the world, Rotary clubs have found it desirable to hand this leaflet to non-Rotarian figures who attend their meetings, whether as guest speakers or guest observers. In this manner they extend in the community a wider knowledge of Rotary. If you wish to prepare the leaflets for this purpose copies are available at ¥10 each, including postage.

10. Public Opinion and the United Nations

The recording of the 12 minutes interview between Ambassador Warren Austin, the chief delegate of the U.S. to the United Nations and Ambassador Carlos Romulo, President of the General Assembly of the United Nations on the subject of "Public Opinion and the United Nations", has recently arrived from the secretariat.

As you know General Romulo is an active Rotarian, member of the Rotary Club of Manila, since 1931 and served as Club President and as Vice President, Director & Committee member of the R.I. He is the chief delegate of the Philippines to the United Nations. Warren Austin is a former United States Senator from Vermont. He was the charter president of the Rotary Club of Burlington, Vermont, and is an honorary member of the club at present.

The recording was made on 2/2" Vinylite Discs at the standard phonographic speed of 78 r.p.m.

If any of the clubs is desirous of using the same for club program let me know, setting the date. When they have served your purpose return them to me, carefully packed, by registered parcel post, as soon as possible, as the other clubs may be desirous of having them.

I understand the International Service Paper No. 716 in connection with the above recording has been sent to you directly from the secretariat.

11. Attendance Record for the Month of January

<u>Clubs</u>	<u>No. of Meetings</u>	<u>Membership</u>	<u>January Attendance</u>	<u>100% Meetings</u>	<u>December Attendance for comparison</u>
Otaru	5	27	92.8%	0	93.8%
Saporo	4	48	91.6%	1	86.2%
Fochi	4	24	90.7%	0	82.3%
Miigata	4	24	89.6%	1	84.4%
Yokohama	4	39	89.1%	0	89.8%
Imabari	3	35	88.6%	0	85.7%
Kumamoto	4	30	86.0%	0	80.0%
Nishinomiya	4	23	85.9%	0	94.6%
Gifu	4	20	85.0%	0	81.7%
Tokushima	4	27	83.4%	0	90.8%
Yobe	3	56	83.3%	0	86.7%
Ichinomiya	4	22	83.0%	0	--
<u>District Average</u>			<u>82.9%</u>		
Kyoto	4	67	82.8%	0	92.0%
Nagoya	4	55	82.7%	0	87.0%
Yokkaichi	4	20	82.5%	0	80.0%
Tokyo	4	176	82.2%	0	81.5%
Firoshima	4	43	81.4%	0	64.9%
Moji	2	29	81.1%	0	--
Osaka	4	85	80.5%	0	82.8%
Hakodate	4	25	78.0%	0	81.7%
Fukuoka	3	43	76.7%	0	81.9%
Sendai	1	33	72.7%	0	--
Yokura	3	29	71.3%	0	--
Okayama	4	24	68.8%	0	75.0%
<u>Total</u>		<u>1004</u>	<u>82.9%</u>	<u>2</u>	<u>84.1%</u>

The result of January attendance was bad, perhaps due to the epidemic of influenza.

Let us have a better showing for February!

Sincerely yours,

Tomotake Teshima
Governor, District 60, R.F.
(1949-50)

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOYOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



Conference Special

February 24 1950

昭和二十五年二月二十四日（號外）

ロータリー・インターナショナル第六十地區

ガヴァナー 手 島 知 健

第六十地區

ロータリー・クラブ會長、幹事 殿

拜 啓

一、重ねて一九五〇年第六十地區大會に就て

A 出席競争のこと

出席競争のことは豫て申上で置きましたが、本年度は毎月平均二つ以上の割合で新しいクラブが結成されていますので、眞の意味での出席競争は不可能であります。大會に於て三月の出席率を加えて成績の比較發表をいたしたいと思ひます。ところが私の手許でまどめる餘裕がありませんから、來る四月七日京都での各クラブ代表協議會へ御出席の節、必ず三月分の出席報告を御持参下さい。万一當日出席不能の場合は

・京都市中京區高倉通錦上ル 京都銀行協會内

京都ロータリー・クラブ幹事

森 田 二 郎 氏

あてに電報で御知らせ下さい。一つでも欠けますと成績表の作成が出来兼ねますので、特に御願する次第であります。

B 各クラブ負担大會費用のこと

大會準備の経費支辨のため各クラブ會員一人當り三百六十圓の地區大會費用分當金は、一應二月末日現在を以て計算して京都クラブ幹事あてに御送金を願います。前項同様森田幹事あてに。その後増加の分は四月七日各クラブ代表協議會の節御持参のことに願います。皆様の大會のためには御協力を希望します。

Q 會員名簿のこと

各クラブの會員名簿(振假名付)を京都の森田幹事あてにお送り下さるよう度々お願しておきましたが、御送付が遅れたり、折角頂いても読み方が分らない爲めにA B C順に揃べられなかつたり、頗る苦心をしておられるよりであります。自分がその任に當つたときを考えて當事者の苦勞を買つていたゞきたい。思いやりは奉仕の理想の第一義であることをお忘れなく。

D RI代表の消息

大會出席のため遙々濠洲より來訪されるRI代表アンガム。ミツテユル氏は、來る三月三十一日(金曜日)午前五時、パンアメリカン機で羽田空港着、京都大會出席の前後、各地のロイタリー。クラブを訪問して四月十七日(月曜日)午前一時三十分羽田發歸國上途の豫定であります。その間の豫定は重ねて申上ますが、なるべく多くのクラブを訪問して日本ロイタリーののために貴重な助言を與えて貰いたいと思つています。

E 京都大會に於ける講演

四月八日大會第一日の講演は參議院議長佐藤尚武氏に御願して御承諾を得ました。前記RI代表アンガム。ミツテユル氏のお話と共に今年度大會の双壁として御期待を願います。

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 00

TOMOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 9

28 CLUBS-1130 MEMBERS

MARCH 18th, 1950

昭和二十五年三月十八日（第九信）

ロータリー・インタナショナル第六十地區

ガヴァナー 手 島 知 健

第六十地區

ロータリー・クラブ社長、幹事 殿

拜 啓

一、一九五〇年第六十地區大旨

来る四月七、八、九、十日の四日に亘る京都での第六十地區年次大旨に就ては、京都よりプログラムも届き口の全ぼうもはつきりしましたし、各クラブの「京都市行委員会」も本願で活躍して居られることゝ思ひますが、地域の京都の大旨委員は、皆謙の大會を何とかして成功させようと一生懸命であります。苦心惨憺その努力は涙ぐましい許りであります。出席者が豫想を遙かに上廻っているので當事者は嬉しい悲鳴を擧げています。私の云うべきことは已に前状と二月二十四日付號外で盡していますが今は唯、諸君の御協力を重ねて希望する許りであります。具体的に申せば

一、各クラブの幹事は、出席者の申込やその詳細を一日でも速やかに申送つて大會委員に協力することでありませう。後に訂正するとしても不

取敢手續をして下さい。一日でも早い方が結構であります。

一、各クラブの クレデンシャル・カード 代表者委任状を急いで送ること。

一、大曾費用分増金、會員一人當り三百六十圓を（京都市中京區麩屋町通二條下ル森田二郎氏宛の方が便利です）至急送ること。未發送の向は大至急御手配下さい。

一、名簿作成のために必要な情報の發送洩れの向はお急ぎ願います。

一、大曾では次年度のガヴァナー・ノミニーの指名選舉をするのでありますから、各クラブ代表の方々はその心構をもつて御出席下さること。等であります。御願いたします。

二、次年度クラブ役員選舉のこと

各クラブ定款には大體、四月第一の例会日に アニュアル・ミーティング を開き、次年度即ち本年七月一日より來年六月三十日迄就任する會長、幹事を始め役員全部を選舉決定することになっています。ロータリーでは年々交代して役員をつとめることが原則になっていますが、結成後極めて短時日であるとかその他特種の事情のあるクラブでは再選される場合もあり得るのであります。何れにしても定時總會にかけて決定して頂きたい。新役員となるべき方は京都での大會に出席して、ガヴァナー・ノミニーを始め各クラブの新役員と懇親を結ばれる機会を持たたい。大會へは現在の役員の出席は勿論であります。次年度のクラブ運営を引請ける方々の出席が特に望ましい譯であります。尙新役員の名は本部に報告すると同時に、ガヴァナーに必ず報告をして下さい。

三、一九五〇—五一年度 オフィシャル・ディレクトリー 記載事項報告

次年度の會長、幹事が決定しましたら直ちに新 オフィシャル・ディレクトリー に掲載するための原稿を一枚（黄色の分）同封の封筒を使用して航空便でシカゴ本部に直接投送されたい。尙一枚（白色の分）はガヴァナーへお送り

願います。
記載事項は

例会日、時間、例会場、會長氏名、職業分類（但しバスト・サーヴイス又はレニエア會員の場合は前職業分類を記入のこと）、アドレス・幹事氏名、職業分類（會長の場合同様）、アドレス、現在會員數、一般通信用アドレス、日付、幹事（現）署名。

出来るだけタイプライター使用のこと、不得已場合はプリント文字で書くこと。本部では七〇〇枚も受取るのですから分り易く、間違わぬようにすることは相互のためであります。右書式と封筒は幹事あての本狀に添付します。會長又は幹事に異動のない場合でもあつた場合でも同様に報告して下さい。

四、第六十地區の新クラブ

本日現在、當地區内のクラブは二十八、會員數は一、一三〇であります。今月の復活クラブは高松、新設クラブは姫路と津であります。

○高松ロイタリー・クラブ（チャイター番號四、三八九） 三月九日承認

スポンサー 大阪ロイタリー・クラブ

チャイター・メムバー 二五人

會長 多田 謙 正 俊 幹事 石 原 俊 士

事務所 高松市内町五三 三越高松支店內

例 會 本曜日十二時三十分 三越高松支店

○姫路ロイタリー・クラブ（チャイター番號七、四六三） 三月十五日承認

スポンサー 神戸ロイタリー・クラブ

チャイター・メムバー 二八人

會長 稻 井 隼 幹事 松 浦 十三日

事務所 姫路市本町六八 姫路商工會議所内（電話二、九〇〇）

例 會 火曜日十二時三十分 姫路商工會議所

○津口：タリ：クラブ（チャーター番號七、四六四） 三月十五日承認

ニボンザ！ 東京ロータリー・クラブ

チャーターター・オムバー 二六人

會長 川喜田 壯太郎 幹事 淵 田 太郎
事務所 津市高田町三階 津銀行協会の内
山田市 百五ビル内

例 會 金曜日十二時三十分 百五ビル 同所

以上の外、假ロータリー・クラブは金澤に三月八日、旭川に三月十日何れも結成されましたから四月の大會までには、クラブは三〇會員數は一、二〇〇となります。

五、チャーター・ナイトとガヴァナーの公式訪問

門司は三月九日、熊本は三月十日、小倉は三月十四日に何れも盛大なチャーター・ナイトが催され又三月十二日には福岡で九州の四クラブのインターステイ。アッセンブリを開催、頗る有意義な會合が行われました。なお四月一日には仙臺、四月十二日には一宮、四月二十二日には高松、四月二十七日には四日市で夫れぞれチャーター・ナイトが計畫されています。その内仙臺と一宮はR.前會長アングス・ミツチヅル氏の臨席を請い親しくチャーターの傳達を受けられる豫定であります。

ガヴァナーの公式訪問は二月二十七、八日廣島、三月一日岡山でいたしました。三月二十、二十一日は小樽、同二十三、四日は函館に伺います。大會後四月十八日より二十三日の間に今治、高知、徳島、四月二十四日に西宮、四月二十六日に四日市又五月初めに新潟を訪問する計畫でありますから、右クラブのクラブ・レビューを四月十日までにお送り下さい。

六、クラブ・ブレイクのこと

「名古屋ロータリー」は和英兩文で月刊されることとなり、「小倉ロータリー」は「仙臺ロータリー」俱樂部月報の創刊號を何れも

拜見しました。廣島でも會報を出すということを公式訪問の節承りました。會報の發行されないクラブは皆無であるようになりたいと希望してやまない次第です。

七、ローター！財團奨學給費生

遑て第六十地區の候補者として書類を提出して東京ローター。クラブの推薦にかゝる東京大學出身工學士清水長一君に、途衝結果奨學金が給與されることに決定した旨三月十日付でシカゴ本部から通知がありました。我々ローターアンは申すに及ばず日本の名譽であり誠に御同慶に堪えません。この上は清水君が所定の條件を充たして目出度榮冠を獲ち得て、ローター！の若き使節として海外に留學し我々の期待を裏切らずその使命を全うされるよう希望いたします。この清水君の成功は第六十地區の各ローター。クラブがローター財團に對する後援の熱意が偉大なる陰の力となつてゐる譯であります。この上とも一〇〇%クラブが募出することを切望して止みません。

八、も一つの吉報

昨年今日、日本にはまだローター。クラブは一つも復活していませんでした。昨年三月十日來朝、全國に七つのクラブの結成を援助され、その人柄と熱意に對し我邦多數ローターの敬仰の的となつたジョージ・R・ミーンズ氏（シカゴ本部のアツシスタント・ジュネラル・セクレタリー）は今回マーサ・カワート嬢と婚約の成立が報ぜられて我々は欣快に堪えません。同氏を知る我々一人残らずその前途を祝福し、同氏が新婦を携えて再び我が日本を訪れられる日を期待するものであります。

九、二月中の出席記録

クラブ名	例會致	會員致	二月出席率	一〇〇%出席例會致	一月出席率
小樽	四	二七	九八・一%	二	九二・八%

廣島	小倉	門司	今治	岡山	熊本	第六十地區平均出席率	函館	東京	四日市	徳島	福岡	岐阜	大阪	仙臺	京都	西宮	名古屋	神戸	高知	新潟	一宮	札幌	濱松	廣濱
四	四	四	四	四	四	八二・四%	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四	四
四五	二九	二七	三五	二三	二七	八二・四%	二〇	一七八	二〇	二九	四七	二〇	八六	三六	六八	二四	五四	五九	二四	二七	二二	四八	二〇	四一
七六・九%	七七・六%	七八・九%	八〇・〇%	八〇・二%	八〇・二%	八二・四%	八三・〇%	八三・二%	八三・八%	八四・〇%	八四・六%	八五・〇%	八五・四%	八五・九%	八五・九%	八六・五%	八八・五%	八八・八%	八九・六%	八九・八%	九〇・九%	九一・六%	九六・三%	九六・八%
六	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	一	〇	一	〇	二	〇
八二・九%	八一・四%	七一・三%	八一・一%	八八・六%	六八・八%	八六・〇%	七八・〇%	八二・二%	八二・五%	八三・四%	七六・七%	八五・〇%	八〇・五%	七二・七%	八二・八%	八五・九%	八二・七%	八三・三%	九〇・七%	八九・六%	八三・〇%	九一・六%	八九・一%	八九・一%

一月分が悪るいと思つたら二月の方が更に多%も下廻つてゐるのには失

望しました。どうか三月、四月とグングン盛返して下さい。

匆々

追て、ガザアナーの電話は従来「淀橋(57)八三六番」でありましたが、三月二十六日から「四谷(55)八三六番」と局名が改正になります。

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

YOKOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



NO. 10 30 CLUBS & 1213 MEMBERS APRIL 17th, 1950

昭和二十五年四月十七日 (第一〇信)

国際ロータリー第六〇地區

ガヴァナー 手 島 知 健

第六〇地區

ロータリークラブ会長、幹事 殿

拜

啓

四九

一、一九五〇年第六〇地區年次大會

四月七日夕の前夜懇談會に始まつた京都に於ける第六〇地區本年度年次大會は、開催地クラブの非常に熱心な御努力の結果と、折柄の好天氣と、咲きも残らず散りも初めぬ文字通りらん慢たる櫻花の下に、地區内三〇のクラブより、會員四一九名、家族二五五名、外にオブザーバーとして未復活クラブ會員四名、合計六七八名の熱心なる参加を得て、同志社榮光館に於ける大會第一日、だいに三寶院に於ける大會第二日ともに非常な盛況裡に執り行われましたことは、ガヴァナーとして最も嬉しいこと下でありました。又第一日の夕、ホテル・ラクヨーで催された晩餐會は、何と云つてもこの大會の最頂點でありましたが、委員側の懸念されたような混雑もなく、和氣あいのうちに、餘興の笠置しづ子のブキウギの熱演には流

石の御老人たちも、今宵ばかりは御満足の様子に見受けられた。大會翌日の観光も工場見學も、之また好天氣に恵まれて申分なき京洛回遊の一日であつた。京都會員たちの永い間の苦心もかくて立派な成果を挙げ、その隠れた努力は報いられたのであつた。誰彼の功績を論ずることはないが、裏千家の御一家、およびその門に參する會員の家族方の連日の御苦勞は、私如き無茶人にも多大の感銘を與へたことを特に申添える。

横濱より遙々、國際ロータリーの代表として來會されたアンガス、ミツチエル氏は、これまで随分多くのデイストリクト・コンフェレンスにも列席した經驗の持主であるが、この地區大會はその計畫の行き届いている點に於て、又内容のバランスがとれている點に於ても、尙又ロータリー一色に塗られてゐる話でも大成功であつたと、賞讃して満足の意を表されたことは欣快にたえぬ。同氏の靴盜難事件はこの大成功の大會に、一大汚點を印するものとして我々ロータリアンは勿論、京都は申すに及ばず全國の心ある人々を歎かしたのであつたが、大澤會長を始め京都クラブ會員諸君の熱心な努力と、京都警察當局の一〇〇時間に見る不眠不休の活動と、事件の國際性に鑑みて協力を惜まなかつた新聞社及び放送局報道陣の活躍がその效を奏して、靴と重要書類は悉く無事持主の手に戻り、過多の劇的シーンを演出したのである。ミツチエル氏は「こんなことは何處でも起り得ることである」と現金だけの損失を諦めていたところが、最後の幕切としていたく感動させられることが起つた。四月十五日正午、高輪の高松宮邸で東京ロータリークラブの有志數人が、アンガス・ミツチエル氏、同行のジョック・リード氏の外に近々渡米する小林會長を圍んで敬送の小宴を張つてゐるところへ、毎日新聞の記者が面會を求めて來た。記者は封筒に入れた一一万圓の札束を差出して、同氏の盜難の記事を見て、日本人の恥辱であるからせめてその失つた現金丈けでも償わせて貰いたいという特志の無名氏の志を汲んで、この金を受取つてくれというのであつた。感激に目をうるませた前會長は「御好意はしみじみ難有いが金はどうしても受取れない。若し處分に困るのなら、自分が最も興味を抱くY.M.C.A.とボーイ。

スカウトに半額ずつ寄贈して貰いたい」といつて、これ又感激に満ちた記者の手に札束を押し返したのであつた。私はこの機会にこの篤志の日本人に深く感謝の意を表したい。この一見不幸な出来事が羨しき人情の表現によつて意外な HAPPY END となつて幕を閉じた。

彼は全國の凡てのロタリアンの親切と好意に心からの感謝の言葉を残し、忘れ難き記憶を抱いて別れて行くこと、今晩一時半羽田空港から故國を指して思出の多い日本を辭去されたのであつた。

二、一九五〇/五一年度第六〇地區ガヴァナー・ノミニ

地區大會中最も主要な行事は次年度のガヴァナー・ノミニを選出することであります。而してそれは思いがけなく私の再選となつて、更に一年私が世話役を勤めることとなりました。私の光榮は申すまでもありませんが、私には体力的にも又経済的にも大なる負擔であります。同時に私は地區内のロタリー・クラブが大變な損をされることになることを恐れたのであります。というのは二年引續きガヴァナーを同一人が勤める場合は、國際アツセンブリーに出席の必要はないという國際ロタリー理事會の決定になつてゐるからであります。

アンガス・ミツチエル氏は、この際私が現會長パーシー・ホジソン氏の親率するアツセンブリーに出席して、更に新にうけたる感銘を傳えて、日本ロタリーの發展に資すべしと力説せられ、結局國際ロタリーの好意により、第六〇地區に先例とならざることを條件として、六月一日から同一七日までシカゴに開催せられる國際アツセンブリーに出席せよとの特別な取斗らいを傳達して來たのであります。私は手續等に支障のない限りこのアツセンブリーに出席して感銘を新たにし、何程なりとも日本ロタリーのために役に立ちたいと念願してあります。従つて引續き皆様の絶大な御支援と御協力を切望する次第であります。

三、一九五〇年國際大會代表委任狀のこと。

各クラブの クレデンシャル・ツァインイグレット 代 表 委 任 狀 は來る六月一八日より二二日までデ

トロイト市にて開催される国際大会への出席者が持参する必要があります。己に出席代表に手交されましたら結構であります。若し未だでしたら私の手許まで至急御送り下さい。

私は国際アツセンブリー終了後、国際大会にも出席したいと思つていますが、必要に應じ可然出席者の間に分配して皆様を代表されることにいたします。

四、チャーター・ナイトと公式訪問

四月一日仙台と四月二日一宮でのチャーター・ナイトは、地区大会出席のために遙々畿洲から來られたR.I.前會長アンガス・ミツチエル氏と、同行のジョック・リード氏の歸席を得て盛大に舉行された。ミツチエル氏はそれぞれ鄭重な祝辭を述べられ、「自分は多くのチャーター傳達式に列席したが、こんな氣持のよい會合は初めてである。」と主催者側の苦心を買つてくれた。リード氏はメルボルン・クラブの小旗を贈り、新クラブを祝福された。

前狀で申上げた通り私は、四月二二日/二三日の高松でのチャーター・ナイトとインターシテイ・アツセンブリーの前後に、今治四月一九日、高知四月二〇日/二一日、徳島四月二三/二四日、西宮四月二五日、四日市四月二六日と公式訪問を行った上、四月二七日の四日市クラブ・チャーター・ナイトに列席します。又五月八日金澤のチャーター・ナイトの歸途五月一〇日新潟の公式訪問をいたします。

五、第六〇地区の新クラブ

去る三月二〇日付で金澤クラブが、又三月二九日付で旭川クラブが承認されました。昨年三月二九日に東京クラブが復活してから丁度一年、その記念日に第六〇地区のロータリー・クラブは三〇となり、その會員は一、二一六人となりました。大に喜んで然るべきであると思ひます。

○金澤ロータリー・クラブ(チャーター番號三八四一)三月二〇日承認

スポンサー 大阪ロータリー・クラブ

チャーターター・メムバー 三二人

會長 西川 外吉 幹事 吉田 次 作

事務所 金澤市西町一丁目一八 金澤商工會議所内(電五八〇五)

例 會 水曜日一・二・三〇 金澤商工會議所

○旭川ロータリー・クラブ(チャーター番號三七四四)三月二九日承認

スポンサー 札幌ロータリー・クラブ

チャーターター・メムバー 三三人

會長 小泉 恒吉 幹事 大西 ^{イッオ} 功

事務所 旭川市常盤通一丁目 旭川商工會議所(電四七一五)

例 會 金曜日一二時三〇分 旭川北海ホテル

四月一〇日付「本部通信」に「日本に於ては昨年七月以降今日迄に國際ロ
ーターに加盟を承認されたクラブは二三(内一九は復活クラブで四は第
二大戦以前に存在しなかつた新クラブ)で現在合計三〇のクラブがある。
この自覺しい記録は特筆に値する。」と書いています。尤もその間にブラ
ジルでは一六の新クラブが結成せられて七年間連続の最高記録を保持して
いるという。

六、世界のロータリー・クラブ

四月一〇日現在、世界を通じて七、〇二七のクラブと約三三七、〇〇〇
の會員を持つことになつた。昨年七月一日以來の新クラブおよび復活クラ
ブは二〇七でその内譯は

アメリカ、カナダ及バーミユータ 五九

イギリス及アイルランド 一六

歐大陸、北阿、東地中海地方 五〇

南米、中米、メキシコ及アンテイリーズ 三一

アシア 三七

濠洲、ニュージラランド、南阿其他 一四

合 計 二〇七

都市の商業中心に第二、第三のロータリークラブの結成される傾向は益
 益多く、最近國際ロータリーに加盟を承認されたものに

- 東ポートランド (オレゴン州) ポートランド市内
- 南エドモントン (アルバータ州) エドモントン市内
- 南ダラス (テキサス州) ダラス市内

ウエスチエスター (ロサンジェルズ) (カリフォルニア州) ロサンジェルズ市内
 等があつて、南ダラス・クラブはダラス市内第四のクラブであり、又ウエ
 スチエスター (ロサンジェルズ) クラブはロサンジェルズ市内第二
 のクラブであるという。我邦でも大都市ではこの問題を眞剣に考慮する時
 期に來ていると思う。

七、ロータリー財團奨學給費生

一九五〇/五一年度ロータリー財團奨學給費生は一三八人の候補者の中
 から八四人の男女青年を選抜し、更に濠洲よりの一人の青年を請託會長ア
 ンガス・ミツチエル氏寄附にかゝるテイニー・ロバートソン・ミツチエル
 記念給費生として全部で八五人が決定した。その出身地方別は左の通り

	男	女	計
濠洲及ニュージールランド	三	〇	三
英國	一	一	二
ビルマ、セイロン、印度其他	〇	一	一
カナダ	四	一	五
カリブ海地方	二	〇	二
中國、日本、フィリッピン其他	一	二	三
歐大陸	六	一	七
南アメリカ	四	一	五
北米合衆國	三七	九	四六
テイニー・ロバートソン・ミツチエル記念給費生	一	〇	一
計	六九	一六	八五

又寄附金について西館ロータリー・クラブが日本の第八の一〇〇%クラブであり、又横濱シドニー・クラブは先般前RI会長アングス・ミツチエル氏の訪問の際一〇〇%ボンドの小切手を手交して同クラブ第二回目の一〇〇%寄附をしたとのことが本部通信に見えた。

尚ロータリー財団に關する從來の蓄積殊に給發生申込書類等は廢物として凡て毀棄するよう、改正書類は七月初旬送附するからお傳えするようにとシカゴ本部より通信があつた。

八、「奉仕こそ吾がつとめ」の外國語版

“SERVICE IS MY BUSINESS”はボケーショナル・サービスの教科書として各方面に利用せられてゐるが、最近の本部通信によれば

一 スペイン語に翻譯せられその發行準備中である

一 フランス語版の可能性が研究されている

一 印度チヌーチマリ・ロータリー・クラブによつてタミル語に翻譯された

一 印度ナシク・ロータリー・クラブではマラタイ語に要譯し、その要旨を市内に無料頒布した

一 東京ロータリー・クラブの會長は日本語版を發行した

一 ボルトガル語版は二つあり、ブラジルとボルトガルとで發行されている

このことである。

尚「奉仕こそ吾がつとめ」は新クラブ結成毎に一部はクラブ備付用として差上げています外各新會員に一部ずつ購讀をお願いしますが、尚ロタリアン以外の方にも讀んで頂くよう御推奨を希望します。

九、一九五〇/五一年クラブ新役員

新役員選舉の結果御報告を受けたクラブもありますが、未だ全役員名のお知らせを受けていないところもあります。至急御報告を願います。

一九五〇/五一年版オフィシアル・ディレクトリーに掲載するため
 の原稿は黄色の分一枚をシカゴ本部に直送し、白色の分はガヴァナーに送
 る前状で申上げて置きましたが、今日までに受取つたのは一四枚に過ぎ
 ません。

東京外一五のクラブは速にお送り下さい。

一〇、クラブ・プレインのこと

段々と各クラブの會報が出揃つて來ました。「廣島ロータリー・クラブ
 會報」や「徳島ロータリー・クラブ會報」も受取りました。熊本ロータリ
 ー・クラブよりは「THE VOLCANO」と題する異色のプレインが出て
 います。夫々特色を發揮していることを誠に嬉しく拜見しています。ど
 うか他のクラブもこれらの例に倣つて下さい。

一一、三月中の出席記録

クラブ名	例會數	會員數	三月出席率	席例會數	二月出席率
小倉	四	三一	九五・七%	一	九八・一%
廣濱	四	四三	九四・八%	一	九六・八%
札幌	五	五一	九一・九%	〇	九一・六%
新潟	三	二八	九〇・五%	一	八九・八%
濱松	三	二〇	九〇・〇%	一	九六・三%
西宮	三	二四	八九・〇%	〇	八六・五%
京都	五	六七	八八・八%	〇	八五・九%
神戸	五	六一	八八・五%	〇	八八・八%
岡山	五	二三	八七・八%	〇	八〇・二%
今治	五	三四	八七・〇%	〇	八〇・〇%
岐阜	五	二三	八七・〇%	〇	八五・〇%
徳島	五	二九	八五・五%	〇	八四・〇%
小倉	四	二七	八四・八%	〇	七七・六%

旭川	一	三三	八四・八%	〇	—
函館	五	二六	八四・三%	一	八三・〇%
四日市	五	二一	八四・三%	〇	八三・八%

第六〇地区平均出席率 八四・一%

高知	四	二四	八三・四%	〇	八九・六%
一宮	四	二二	八三・〇%	一	九〇・九%
熊本	六	三五	八二・九%	〇	八〇・二%
東京	五	一八一	八二・四%	〇	八三・二%
姫路	一	二八	八二・二%	〇	—
大阪	五	八九	八一・七%	〇	八五・四%
仙台	四	三九	八〇・二%	〇	八五・九%
名古屋	三	五六	七九・四%	〇	八八・五%
門司	五	二六	七九・四%	〇	七八・九%
高松	五	二六	七八・四%	〇	—
金澤	二	三〇	七八・三%	〇	—
津	五	二六	七五・七%	〇	—
福岡	五	四八	七三・四%	〇	八四・六%
広島	三	四五	六八・一%	〇	七六・九%
合計	一、二六	八四・一%	六	八二・四%	

一、二のクラブを除き成績は著しく向上しました。この調子で益々頑張つて頂きたい。尚各クラブよりの報告は一定の計算法により一々チェックして記載してありますから、御報告を夫々訂正して置いて下さい。

以上

追伸 京都の前夜懇談会で差上げた第六十地区ロータリークラブ名簿を幹事宛の本状に通爲念添付します

ROTARY INTERNATIONAL
GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60
TOVOTAKE TESHIMA
27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 10

30 CLUBS & 1216 MEMBERS

APRIL 17th, 1950

Translation

To the Presidents and Secretaries,
Rotary Clubs of the 60th District

Dear Sirs:

1. 1950 Conference of the 60th District

The District Conference of the 60th District for the year at Kyoto, preceded by the Pre-Conference Assembly in the evening of 7 April, was a great success, as the result of the most zealous efforts of the members of the host club, on the most favourable climatic conditions, under the Cherry blossoms in full bloom, with the enthusiastic crowd of 678 in attendance that have gathered from 30 clubs all over the country. (419 members, 255 families and 4 observers from clubs not yet re-established.) Your district governor is very much pleased with the fact that both the first day Conference at the Fowler Auditorium of the Doshisha University and the second at the Sampoin of the Daigo Temple were in full attendance, all through sessions.

The banquet at Hotel Rakuyo was the climax of the Conference, by all means. There was no confusion of any kind, as very much feared by the committee and everything went on nicely and smoothly in the most friendly atmosphere. Boogie-woogies by Miss Shizuko Kasagi was so charmingly and ardently performed that ordinarily grouchy old cussess for such modern art seemed well satisfied this evening. The sightseeings and inspection tours in which about 350 participated were also a big success, favoured by the continued fair weather and well conducted by the ever unfiring committeemen.

The long and tedious work on the part of the members of the host club was sufficiently rewarded with such achievements and satisfaction of everybody in attendance. I am not going to pick up merit of anyone particular, but all the ceremonial tea services offered by Rotarian Sen and his entire family, assisted by other lady disciples of the Kyoto Rotarians all through the conference days certainly deserve special mention, even from a layman like myself.

Immediate Past President Angus Mitchell who came all the way from Australia, to represent the Rotary International at the Conference and who has experience of attending many district conferences elsewhere, has commented favourably on this conference that it was a great success, in being "well organized, well balanced and All Rotary".

Not only we Rotarians but every thinking people of Kyoto, as well as all

over the country, lamented very much over the theft case of Angus' bag, as the only flaw in this otherwise successful conference. Fortunately, however, as the results of combined efforts of the local Rotarians headed by President Csawa, the sleepless activities of the Kyoto police forces for 100 hours and the hearty cooperation of press and broadcasting station, in consideration of the international aspect of the incident the bag with its contents, minus cash, was recovered and returned to its rightful owner safely, with number of dramatic scenes to go with it. Angus goodnaturedly acknowledged the loss of money, as such "might happen most any place in the world", but something happened as the grand finale that has moved him greatly.

We were at the former Prince Takamatsu's Place, now a club, at noon on 15 April and were about to have a farewell luncheon in honor of Angus Mitchell, Jock Reid of Melbourne and President Kobay of Tokyo Club, who will shortly leave for the U.S., a newspaper reporter came and wanted an interview with Angus. The reporter had Yen 110,000 (about \$380) in an envelope in his hand and wanted him to accept this money, entrusted with the newspaper "The Mainichi Shimbun" by an anonymous person to redeem the shameful act of a countryman of his.

Deeply touched and with eyes filled with tears the Past President said that while he appreciated very much he could by no means accept the money, but if he was to make any suggestions as to its disposition he would like to have the money in equal division given to the YMCA and the Boy Scout, two of the social work in which he has long been particularly interested. The envelope was thus pushed back to the hands of equally touched reporter.

I want to express the sentiment of appreciation to this mindful anonymous Japanese, whoever it may be. The apparently unfortunate incident came to an unexpected happy end by an expression of beautiful sentiment.

Angus left words of hearty thanks to the kindnesses and goodwill of all the Rotarians of the country and boarded an airplane at 1.30 this morning at Haneda airport, homebound for Australia, with many unforgettable memories.

2. Governor Nominee, District 60, R.I. for 1950-51

The most important event at a District Conference is to select the Governor nominee for the coming year and it unexpectedly turned out to be my re-nomination this time and the obligation fell upon me to do the work of the governorship for another year. It is doubtless a great honor bestowed upon me and I appreciate it very much but is at the same time a heavy burden on me, both physically and economically. Meantime I feared the Rotary Clubs in the District were going to inflict a big loss upon themselves, because the decisions of the Board of Directors are the governor succeeding himself, may not attend the International Assembly for the second year.

Angus Mitchell, who represented the Rotary International at the conference strongly recommended that I may be allowed to attend the International Assembly again this year, and leading the progress of Rotary in this District, with the renewed inspiration from the meetings personally conducted by President Percy Hodgson. The Rotary International has invited me to come to the State on special consideration for this particular instance, without establishing a precedent in this district, and to attend the International Assembly to be held in Chicago.

I am in hopes of attending the Assembly, provided that I have no trouble about my passport, etc. and of serving the Rotary in Japan for little I may be able to. I, therefore, heartily solicit for your continued support and cooperation.

3. Credential Certificate for 1950 International Convention

Your Credential Certificate must be presented at the International Convention to be held at Detroit, Mich., 18 - 22 June, by the members attending. If not already handed to your attending delegate, please forward the same to me as soon as possible.

I am in hopes of attending the Convention, after the International Assembly is over but if necessary you will be duly represented at the Convention by some of the members from this district.

4. Charter Nights & Official Visits

The Charter Nights were held by the Sendai Club on 1 April and by the Ichinomiya Club on 12 idem, and they were gala meetings, with Angus Mitchell, Immediate Past President R.I. who came here to attend the District Conference and Jock Reid of Melbourne, who accompanied him. Angus at each case has delivered an appropriate congratulation speech, and appreciated the work of the club committees by telling them that he had never been to the charter meetings anywhere else so pleasant and cheerful. Jock presented the pennant of the Melbourne Club with the blessing to the new Clubs.

As mentioned in my previous letter, I will attend the Charter Night and Intercity Assembly at Takamatsu on 22-3 April, and another Charter Night at Yokkaichi on 27 April. Official visits will be made to Imabari on 19 April, Kochi on 20-21, Tokushima on 23-24, Nishinomiya on 25 and Yokkaichi club on 26.

On 8 May I will be at Kanazawa to present its Charter and on the way back on 10 May Niigata Club will be visited officially.

5. New Clubs in the 60th District

The Kanazawa and Asahigawa Clubs were readmitted to the R.I. on March 20 and 29 respectively. Just one year since the Rotary Club of Tokyo was readmitted on March 29, 1949 and we have on this anniversary day 30 clubs in District 60 and the total membership of 1216. I believe we are to be highly congratulated.

The Rotary Club of Kanazawa (Charter No. 3841 - admitted on 20 March 1950)
Wednesday, 12:30, Kanazawa Chamber of Commerce and Industry
Pres. Sotokichi Nishikawa, Secy. Jisaku Yoshida
(Charter Members 32)

The Rotary Club of Asahigawa (Charter No. 3744 - admitted on 29 March 1950)
Friday, 12:30, Asahigawa Hokkai Hotel
Pres. Tsunekichi Koizumi, Secy. Isao Onishi
(Charter Members 33)

The Secretary's Letter dated 10 April says, "Particular mention should be made of the excellent record made in Japan -- 23 clubs admitted to membership in

R.I. since last July 1st (19 readmitted and 4 clubs which were not in existence prior to World War II.) There are now 30 clubs in Japan." It should be noted that Brazil for the seventh consecutive year has set a record with 16 new Rotary Clubs so far this Rotary year.

6. Rotary Clubs in the World

On April 10th there are 7,027 clubs and a membership of about 337,000, all over the world. New and reestablished clubs since 1 July 1949 are as follows:

United States, Canada, and Bermuda	59
Great Britain and Ireland	16
Continental European, North African, Eastern Mediterranean Region	50
South America, Central America, Mexico and Antilles	31
Asia	37
Australia, New Zealand, South Africa and Other Places	14

207

More and more Rotary Clubs are releasing territory so as to permit the formation of Additional Rotary Clubs in distinct trade centers within their cities and the following clubs were recently admitted to membership in R.I.:

- East Portland, Oregon - in the city of Edomonton
- South Dallas, Texas - in the city of Dallas
- Weschester (Los Angeles), California - in the city of Los Angeles

The Rotary Club of South Dallas is the fourth additional Rotary Club within the city of Dallas; the Rotary Club of Weschester (Los Angeles) the 21st additional club in the city of Los Angeles. I think the time has come to consider this question seriously in the big cities in Japan.

7. Rotary Foundation Fellowship

The Rotary Foundation Fellowship Committee Examined the 138 applications submitted by candidates and selected 84 young men and women to receive the awards for 1950-51. The Committee also awarded the Teenie Robertson Mitchell Memorial Fellowship (established by Past R.I. President Angus Mitchell) to a young man in Australia. The regions from which the 85 Fellows were selected are:

Country	Fellowships Awarded		
	Men	Women	Total
Australia & New Zealand	3	0	3
Great Britain	11	1	12
Burma, Ceylon, India, etc.	0	1	1
Canada	4	1	5
Caribbean Region	2	0	2
China, Japan, The Philippines, etc.	1	2	3
Continental Europe	6	1	7
South America	4	1	5
United States of America	<u>37</u>	<u>9</u>	<u>46</u>
Teenie Robertson Mitchell Memorial Fellowship (Australia)	68	16	84
	<u>1</u>	<u>0</u>	<u>1</u>
	69	16	85

The Secretary's Letter states that the Rotary Club of Hakodate is the eighth club in Japan to make 100% contribution to the Foundation and that the Rotary Club of Sydney presented Past R.I. President Angus Mitchell, on his recent visit, a check for 1,000 pounds, representing a second 100% contribution to the Rotary Foundation.

It further states that all application papers and other literature on Rotary Foundation Fellowships should be DESTROYED. The material you have is OBSOLETE. New Revised literature will be sent to all district governors and club presidents early in July.

8. "HOSHI KOSO WAGA TSUTOME" in different languages

The "Service Is My Business" is being used widely as text book of the Vocational Service and according to the recent Secretary's Letter:

- it has been translated into Spanish and arrangements are being made for its publication;
- possibilities as to a French edition are being explored;
- it has been translated into the Tamil Language by the Rotary Club of Tuticorin, India;
- it has been summarized in the Marathi language by the Rotary Club of Nesik, India - the summary to be distributed gratis in that community;
- the president of the Rotary Club of Tokyo has published a Japanese edition;
- there are two Portuguese editions - one brought out in Brazil and the other in Portugal.

A copy of the "Hoshi Koso Waga Tsutome" is being sent to each club gratis and every new club member is being asked to buy a copy. Let me ask you for your cooperation in recommending the book to non-Rotarians as well.

9. New Club Officers for 1950-51

I have reports of the newly elected club officers from some but not from all. Please send in the report as soon as possible.

I asked you to send the DATA FOR 1950-51 OFFICIAL DIRECTORY (Yellow Sheet), to the Chicago Central Office and the White Sheet to the Governor. I have only 14 of these up to this date and other 16, including the Tokyo Club, are urged to send in promptly.

10. Club Bulletins

I have since received Bulletins also from Hiroshima and Tokushima Clubs. The Rotary Club of Kumamoto issued its bulletin called the "Volcano" with certain singularity. I am very glad that each shows its characteristic. Other clubs are requested to follow suit.

11. Attendance Record for the Month of March

Clubs	Meetings	Membership	March Attendance	100% Meetings	February Attendance
Otaru	4	31	95.7%	1	98.1%
Yokohama	4	43	94.8%	1	96.8%
Sapporo	5	51	91.9%	0	91.6%
Niigata	3	28	90.5%	1	89.8%
Hamamatsu	3	20	90.0%	1	96.3%
Nishinomiya	3	24	89.0%	0	86.5%
Kyoto	5	67	88.8%	0	85.9%
Kobe	5	61	88.5%	0	88.8%
Okayama	5	23	87.8%	0	80.2%
Imabari	5	34	87.0%	0	80.0%
Gifu	5	23	87.0%	0	85.0%
Tokushima	5	29	85.5%	0	84.0%
Kokura	4	27	84.8%	0	77.6%
Asahigawa	1	33	84.8%	0	---
Hakodate	5	26	84.3%	1	83.0%
Yokkaichi	5	21	84.3%	0	83.8%
<u>District Average</u>			<u>84.1%</u>		
Kochi	4	24	83.4%	0	89.6%
Ichinomiya	4	22	83.0%	1	90.9%
Kumamoto	6	35	82.9%	0	80.2%
Tokyo	5	181	82.4%	0	83.2%
Himeji	1	28	82.2%	0	---
Osaka	5	89	81.7%	0	85.4%
Sendai	4	39	80.2%	0	85.9%
Fagoya	3	56	79.4%	0	88.5%
Meji	5	26	79.4%	0	78.9%
Takaratsu	5	26	78.4%	0	---
Kanazawa	2	30	78.3%	0	---
Tsu	5	26	75.7%	0	---
Fukuoka	5	48	73.4%	0	84.6%
Hiroshira	3	45	68.1%	0	76.9%
Total		<u>1,216</u>	<u>84.1%</u>	<u>6</u>	<u>82.4%</u>

Much better showing except one or two clubs and I want you to continue this upward tendency. Reports from clubs are re-checked and corrected. Please correct your records accordingly.

Sincerely yours,

Tomotake Teshima
Governor, 60th District, R.I.
(1949 - 50)

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOYOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan

幹事殿

NO 11

32 CLUBS - 1298 MEMBERS

MAY 20 1950

昭和二十五年五月二〇日

國際ロータリー第六十地區

ガヴァナー

手

島

知

健

第六十地區

ロータリークラブ會長、幹事 殿

一、地區協議會 (DISTRICT ASSEMBLY)

第六〇地區のディストリクト・アッセンブリーはガヴァナーがシカゴ市で行われるインタナショナル・アッセンブリーより歸來後、なるべく速に七、八兩月中に開催すべきことになつていきます。就ては左の通り詳しくに取極めました。

昭和二十五年七月二一日 (金曜日) および同二二日 (土曜日)、各午前九時半より午後四時半まで。

東京都千代田區丸ノ内 (東京驛前) 日本工業俱樂部に於て。

追てプログラムが決定しましたら御通知いたします。炎暑の折柄御迷惑ではありますが、各クラブの會長と幹事は洩れなく是非御出席を願います。唯今より右日取に在京されるよう都合をお付けおき下さい。副會長その他有志の方も御出席が出來れば尙結構であります。

二、第六十地区の新クラブ

京都大会以後に出来たクラブは二つあります。即ち

○静岡ロータリー・クラブ（チャーター番號三八六七）四月二〇日付承認

スポンサー 東京ロータリー・クラブ

チャーター。メンバー 二八人

會長 小 島 孫 八 幹 事 清水 一郎

事務所 静岡市追手町二五九ノ一 静岡縣經營者協會内

例 會 右同所 月 日 一二・三〇

○甲府ロータリー・クラブ（チャーター番號七五一五）五月五日付承認

スポンサー 東京ロータリークラブ

チャーター。メンバー 二六人

會長 名 取 忠 彦 幹 事 大 塚 遊 一郎
副幹事 武 田 孝 三

事務所 甲府市柳町七三 山梨縣商工會議所内

（電話二五五七、三三〇〇）

例 會 甲府市春日町二五 第一證券會社

本 日 一二・三〇

これで地区内のクラブは復活二七、新設五合計三二となり、會員は一、二九八人となりました。解散前の三七クラブ、一、六〇〇人まではもう一息であります。大に御盡力をお願いいたします。

尚、津ロータリークラブは今月から同市丸ノ内百五ビル四階東洋軒に例會場を移し、毎金曜日一二・三〇會合いたします。又事務所も百五ビル四階津銀行協會内（電話九九九番）にかかりました。

前便お送りしました第六〇地区ロータリー・クラブ名簿中、大阪クラブの例會時刻は一二・二〇。函館クラブの會長は西出孫左衛門氏であります。夫々誤植を訂正して置いて下さい。

三、ロータリー財附寄附金

四月二五日西宮ロータリー・クラブ公式訪問の際、監會長よりロータリー財附への寄附金として八六、四〇〇圓の小切手を手交されました、誠に難有う御座います。四月一日現在會員二四名分二四〇弗に對する邦貨で、西宮クラブは第六〇地區九番目の一〇〇%クラブとなつた譯であります。今日までこの地區内一一のクラブより寄附を頂いた金額は合計五、六二〇弗、その邦貨は二、〇二三、二〇〇圓に上りました。必ずしも最初から一〇〇%にならなくてもかまいません、唯この重要な國際的事業に對して第六〇地區内の凡てのクラブが協力しているということをも、現實に示して頂きたいと切望する次第であります。

尙、已に一〇〇%クラブとなられたクラブに於ても、その後多數の新入會員がありましたから、これらの方々にもこの主旨を徹底させて御協力を仰ぐように願います。

四、「ロータリー・クラブ定款及び細則」

譯て御案内しておきましたロータリー・クラブ標準定款及び細則の邦譯が出来ましたので、各クラブに二部ずつ進呈いたしたく己に別便でお送りしました。この翻譯に付ては特に東京ロータリー・クラブ會員穂積重威氏の貴重な助言を添うしたことをこゝに感謝いたします。

委員の名稱その他の譯語は曲りなりに之れで統一することにしたいと思ひますから各クラブの御協力を願います。但し翻譯として不満の點も多々ありますから皆様の御智識を拜借して進々改良して行きたいと思ひます、御氣付の點はお申越下さるよう會員各位にお傳え下さい。

尙、本書は會員全部に行互るようにどの御希望もありましたが、今回は一〇〇部丈け出来ましたので會員數の六割見當で各クラブにお送りすることにしましたから御承知下さい。少くとも現役員、委員長および次年度役員、委員長の方には一通り渡りますよう御配慮を願います。京都大會の前夜懇談會で願した通り、この分に對する印刷實費一部四〇圓の割で御

負擔を願います

御承知の通り来る六月のデトロイト大會で國際ロータリー定款及び細則に相當の改正がある筈故、その決定を待つて翻譯の上、右クラブ定款細則と會冊の發行を企畫中であります。

五、新會員歡迎の辭

シカゴ本部より送つて來た "WELCOMING THE NEW MEMBER" と題する PAPER NO. 350A は新會員歡迎の辭として或るロータリアンの述べたものを記載したもので、別に標準型と云う譯ではないが、御參考になると思い會長宛本狀に一進すゝ添付します。必要に應じ御利用下さい。

六、新役員就任式に際して

クラブ新役員就任式に際して述べる言葉として二つの實例を挙げた最も有益な "INSTALLATION OF CLUB OFFICERS" と題する CLUB SERVICE PAPER NO. 154-A がこの程シカゴ本部より到着しました。近く新役員の就任の時期を控えて御參考になると思いますから、之れ又會長宛本狀に添付して差出します。御熟讀下されば必ず御役に立つと思ひます。

七、「奉仕こそ吾がつとめ」

書物の読み方が三つある。「おんどく」、「もくどく」、「つんどく」だそうです。「奉仕こそ吾がつとめ」丈けは積んどくのでなく、讀んで味つて而して實行に移して頂きたい。

この書物の頒布後に入會された會員も相當多く、行渡つていない方もある様子です。現に、畿西のある大都市のロータリアンで、全然この書物のことを御承知ない方があつたといふことです。

各幹事に申し上げます。「奉仕こそ吾がつとめ」を未だお持ちにならない方には是非行き渡るように、少くとも此際、この書物の存在さえ御存知ない會

員の方などない様に御協力を願います。

八、出席報告

各クラブが毎月定期的に作る報告はガヴァナーに對する出席報告であり、毎月最終の例会後に發送すべきことに規定されています。尤もメイキ・アツプなどもありますので翌月の十日頃には必ずガヴァナーの手許に到達することを要求されている譯であります。殆んど毎月どのクラブかに電報で催促をしていますし、その返電が所費の数字を齎らさないために、再び往復するような例もあります。

報告は出来る丈けシカゴ本部の MONTHLY ATTENDANCE REPORT のカードを用い、そうでない場合も、整理の都合上なるべくハガキを使つて、例会日、各例会日の會員数、出席者数の百分率（小數點下一位で四捨五入）を知らせて下さい。計算の方法は MONTHLY ATTENDANCE REPORT の註にあります。

電信での報告は左の實例を真似て下さい。

「四ガツシユツセキ二七一一九」二七一一九「二七一八」二七一二六」
ヘイキン七五・九」コクラ

即ち例会毎の會員数と出席者数、月の平均百分率だけあれば、當方でチェック出来ます。なまじ電信料を節約して二重手間をかける結果にならぬように希冀します。

長期欠席 (HEAVY OF ABSENCE) の承認はクラブ細則第九條の註にある通り、會員資格喪失の條件とならない丈けで、出席と看做したり又は出席率の計算から除外したりするのは反則であります。

これは幹事の仕事であります。不在病氣などの場合は適當の代理者が時期を遅えず報告をして下さい。

最善の方法は、規定通り、毎月最終例会の翌日必ず報告を發送すること。メイキ・アツプがあれば翌月十日までに着くように、電信又は郵便で訂正することあります。これが一番安全で而も双方の手数と費用を省くこと

になります。 來月から實行しましょう。

九、チャーター・ナイトと公式訪問

四月二二日高松で行われた四關四クラブのインターシティ・アッセンブリは非常に有益な會合でありました。この種の會合がこの後も各地で、度々催されることを希望します。ガヴァナーは出来るだけ都合をして列席することいたします。

同日は高松クラブで、又四月二七日は四日市クラブで、なお五月八日には金澤クラブでチャーター・ナイトを催され、何れも非常な盛況で、ガヴァナーもそれぞれ列席してチャーターを傳達する光榮を持ちました。

尚ガヴァナーは四月一九日今治に、同二〇/二一日高知に、同二四日徳島に、同二五日西宮に、同二六日四日市に、超えて五月一〇日新潟に何れも公式訪問をいたしました。西宮では別項の通り、ロイタリー財團寄附金を受け感銘の特に深いものがありました。まだ公式訪問をしないクラブも多数ありますが、暫らく御猶豫を願います。

五月二七/二八日には姫路クラブにチャーター傳達に向う豫定であります。

一〇、四月中の出席記録

クラブ名	例會數	會員數	四月出席率	席例會數	三月出席率
今治	四	三五	九六・四%	〇	八七・〇%
一ノ宮	六	二二	九三・二%	二	八三・〇%
小樽	四	三一	九二・八%	〇	九五・七%
京都	四	六七	九一・〇%	〇	八八・八%
四日市	四	二一	九〇・五%	〇	八四・三%
濱松	四	二一	九〇・五%	〇	九〇・〇%
横濱	四	四五	八九・八%	〇	九四・八%
西宮	四	二五	八九・〇%	〇	八九・〇%

神戶	四	六一	八八・一%	〇	八八・五%
高松	四	三二	八八・一%	〇	七八・四%
札幌	四	五〇	八七・六%	〇	九一・九%
岡山	四	二六	八七・五%	〇	八七・八%
徳島	四	二九	八七・一%	〇	八五・五%
大阪	四	八九	八四・九%	〇	八一・七%
仙台	五	四〇	八四・九%	〇	八〇・二%
新潟	四	二八	八四・八%	〇	九〇・五%

第六十地区平均出席率八三・八%

旭川	四	三三	八三・三%	〇	八四・八%
高知	四	二四	八三・三%	〇	八三・四%
函館	四	二六	八二・七%	〇	八四・三%
東京	四	一八五	八一・八%	〇	八二・四%
岐阜	四	二五	八一・〇%	〇	八七・〇%
名古屋	四	五五	八〇・八%	〇	七九・四%
姫路	四	二八	七八・六%	〇	八二・二%
金澤	四	三二	七八・一%	〇	七八・三%
熊本	四	三七	七六・四%	〇	八二・九%
小倉	四	二七	七六・〇%	〇	八四・八%
広島	四	四四	七五・四%	〇	六八・一%
福岡	四	五一	七二・〇%	〇	七三・四%
門司	四	二九	七一・四%	〇	七九・四%
津	四	二六	六六・四%	〇	七五・七%

合計	一、二四四	八三・八%	二	八四・一%
----	-------	-------	---	-------

今少し勉強出来ませんか、特に八〇%以下の八クラブの奮起を希望します。

(おわり)

ROTARY INTERNATIONAL

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

Office of GOVERNOR of DISTRICT No. 60

TOMOTAKE TESHIMA

27 Shinanomachi, Yotsuya P.O., Tokyo, Japan



No. 12

32 CLUBS - 1300 MEMBERS

JUNE 5, 1950

昭和二十五年六月五日

国際ロータリー第六〇地区

ガヴァナー

手

島

知

健

第六〇地区

ロータリークラブ会長、幹事 殿

一、役員更迭について

七月一日を以て現クラブ役員は新に選挙された役員と更迭するのでありますが、それに先立ち六月三十日までに会長、幹事のなすべき事項のうち特に注意すべきものは

「會長必携 (YOUR YEAR)」の巻末に「最後の任務」として、次の通り指示されています

「六月に入るとクラブ資金に對し、會計検査を行う必要があり、又クラブの狀態についての年次報告の準備をせねばなりません。理事會及びクラブ協アツ議セン會には、新役員、新委員に引渡すについてクラブが最上の狀態にあるかどうかを、見極めさせる必要があります。六月中の例會に於て會長はその一年間のクラブの活動及び業績について稍詳細に亘る報告を行い、六月の

最後の例會に於て新役員を紹介するのであります。」

又「幹事提議 (ROTARY CLUB SECRETARY)」の第五七項以下の指示に従つて「年次報告の準備をする」こと。「會長を補佐して年度最後の例會の開權を計畫する」こと。「會長を助けてクラブ沿革史の準備をする」こと等の外、第六〇項には次の通り幹事の仕事が指示されています。

「年度の終了と共に幹事は、あらゆる繰込み書類、記録、クラブ圖書、備品等をすべて後任者に引継ぐと共に、後任幹事が自分より更にうまく仕事が出来るよう幹事としての色々な職務について十分な情報を與えておかねばなりません。」

各クラブ會長および幹事の引継準備はよろしう御座いますか。

二、福岡クラブ幹事松丸健氏の訃

福岡ロータリークラブの名幹事と云われた松丸健氏は、去る四月京都大會に出席の後、所用にて東京滞在中に發病し療養に手を盡されたるも、遂に五月一八日長逝せられたことは、誠に惋惜痛悼の至に堪えません。昨年四月同クラブのロータリー復歸には絶大な盡力をされた許りでなく、その後熊本、門司、長崎の各クラブの復活、又小倉クラブの新設に就ては、眞に渾心の努力を續けられ、その協力に對してはガヴァナーは申すに不及、當事者全部の敬服と感謝を受けておられ、後任幹事松田昌平氏の言葉を借りていえば「人生の總てをロータリーに捧げ盡され、その眞實と友情は讀いても餘ある」存在でありました。其長逝は福岡クラブのみならず、第六〇地區のロータリー全部の大なる損失であると存じ、爰に敬弔の言葉を述べる次第であります。

三、第六〇地區のロータリークラブ

長崎の假ロータリークラブは、己に四月二〇日に發會式を擧げたのであります。その産婆役の松丸健氏の逝去のため手續が遅れて、五月中にチャーターされるに至りませんでした。

四日市ロータリークラブの例會場は高砂町の昌榮館のところ、今回江田町四日市商工會議所内に變更されました。

四、世界のロータリークラブ

五月一九日現在世界のロータリークラブは、七、〇七〇で昨年七月一日以來二五〇のクラブが出来た譯で、その内四五がザール、インドネシア、獨逸、日本、オーストリアおよびフランスで、第二次世界大戦のために中絶していたクラブの復活したものであります。

五、ロータリー財團

京都ロータリークラブが當地區内第一〇番目の一〇〇%クラブとして、五月一日現在會員六七人より一〇弗ずつ合計六七〇弗即ち金二四一、二〇〇圓の寄附を頂戴しました。誠に難有う御座います。京都クラブは地區大會に餘分なお物入りがあつた際、特にこの寄附をなされたことは容易ならざることと思ひます。

今日までに受取りました寄附金は二、二六四、〇〇〇圓で米貨にして六、二九〇弗に當ります。つまり地區内の會員の約半數が一〇弗ずつ出して下さつたような勳定になります。私はこの皆様の熱心な協力振りに對し深く敬意を表するものであります。

五月一九日付本部幹事報告にも西宮ロータリークラブの一〇〇%寄附のことを取上げて「GOVERNOR FUSHIMA REPORTS NINETH 100% CLUB IN JAPAN」という一項を掲げているように、世界の注目を受けているわけでありませう。

尚、ロータリー財團奨學給費生候補者の選擇及び推薦に關する新文獻は、來る七月一日出來上る見込故、七月第一週中に各クラブ會長あてにシカゴ本部より直送される筈であります。その文獻は

「SELECTING A CANDIDATE FOR A
ROTARY FOUNDATION FELLOW SHIP FOR ADVANCED
STUDY」

「INFORMATION FOR CANDIDATE」

「INFORMATION FOR ADVANCED STUDY」

各クラブは、これらの重要な文獻を、直ちに細心に研究せられ、その要綱に従つて行動せられるようにこの注意がありました。本年度は手續不備のため時期を失した向もありました。次年度には左様なことのないように御注意を希望します。

本年度給費生となられた清水長一君は、己にコーネル大學入學の手續も完了し、旅券の下附も受けたので、目下査照の手續中であります、八月中旬出發されることになりました。

六。四ツのテスト (FOUR-WAY TEST)

「華仕こそ吾がつとめ」第一二〇頁にはこの「四ツのテスト」を次のように翻譯されています。

一、それは眞實であるか (IS IT THE TRUTH?)

二、それは關係者全部に對して公正であるか (IS IT FAIR TO ALL CONCERNED?)

三、それは好意と、よりよき友情を形造るものであるか (WILL IT BUILD GOOD WILL AND BETTER FRIENDSHIP?)

四、それは關係者全部の爲になるであろうか (WILL IT BENEFIT ALL CONCERNED?)

原文の意味は正確に伝えられてはいるが、「四ツのテスト」の使命とする机上の座右銘とするには、餘りに説明的のよみに思える。實はシカゴ本部より、この適當な邦譯を頼まれているので、私の拙ない試案を發表して、會員諸君に御意見をお尋ねする譯であります。どなたでもどうぞ名案を示して下さい。

一、眞實か、嘘はないか?

二、當事者の誰にも公正か、誰かに不公平ではないか?

三、好意と友情を増すか、敵意と憎惡を招かないか?

四、當事者全部のためになるか、誰かの不利にはならないか?

少し執拗いようであります。日本語の特質から反語を使つた方が強く響く場合が多いようですから、假にこうして見ました。是非御意見を御聞かせ下さい。

七、ロータリー文獻の翻譯

縁て御約束をして置きましたロータリー文獻の邦譯は、その後色々手間取りましたが、愈々校正を終え印刷にかゝつています。

- 一、ロータリークラブ會長必携（パンフレット第八號）
- 二、ロータリークラブ幹事提要（パンフレット第九號）
- 三、ロータリークラブに於ける會員資格と職業分類（パンフレット第一七

號）

の三種類であります。その内「會員資格と職業分類」は各會員が一度は少くとも讀んで、ロータリーの特徵である會員のクラシフィケーションに就ての理解を深め、特に新會員の推薦に就ての知識を体得して頂きたいと思ひますから、全會員に渡るようにお送りします。他の二種も決して會長、幹事丈の讀物という譯ではないので、各會員の關心事である會長と幹事の仕事を一通り承知して頂くことは必要と思ひます。印刷が出来次第適當の部致をお送りいたします。右何れも實費は各クラブで御負擔を願ひます。

八、名譽會員

クラブ定款第四條第二項ハの規定に従つて、「名譽會員は、選舉せられた日の次の七月一日に、自動的に失格する。但し、理事會は、任意、其決議に依つて、年々、其の資格を繼續することが出来る。名譽會員は、クラブの地域外に移住し、又は其の地域と密接なる緣故を有しなくなつた場合と雖も、理事會は其の資格を繼續させることが出来る」ことになつています。引續き推薦せんとする方に付ては、七月第一例會日に理事會に於て、この點を考慮することを忘れぬよう。

九、第六〇地區會員名簿のこと

第六〇地區會員名簿は、京都ロータリークラブ森田幹事の御盡力によつて、地區大會に辛じて間に合うように出来ましたが、今度はその追加として

一、ガヴァナー名及び事務所所在

二、各クラブのチャーター番號及承認日付

三、各クラブ役員（一九五〇—五一年度）

四、各クラブ名譽會員

五、電話番號の抜けている分

六、その後の異動

七、その後の新クラブ名簿

八、正誤

等を彙録して、七月の ディストリクト、アッセンブリー 地區協議會 に間に合うように調製方を更に同氏を煩わすことにお願しました。就ては各クラブ幹事は至急上記の事項を京都市中京區麩屋町通二條下ル 森田 二郎 氏 あてに御通信を願います。

一〇、第六〇地區各クラブ一九五〇—五一年度新會長、幹事

來る七月一日就任される、又は重任される各クラブの會長、幹事は別紙六月一日現在ロータリークラブ名簿の通りであります。萬一誤謬がありましたら御通知下さい。

一一、チャーターナイトと公式訪問

五月二五/六日に岐阜ロータリークラブを公式訪問いたしました。熱心にロータリーのあり方に付て長時間研究をして下さったことを喜んでおります。五月二七/二八日は姫路ロータリークラブの盛大なチャーター傳達式に列席して、その心強い發足振を拜見して來ました。

一二、五月の出席報告

私は明朝出發渡米いたしますので今月のマンスリー・レターには出席率の

報告が間に合ひません。今日までに届いたのは旭川外一六クラブであります。前状で申上げた通り最終例会日の翌日報告書を發送して下されば大抵出揃う筈なのであります。

尙出席報告に就て前状に色々申上げましたが、尙爲念二、三追加いたします

一、名譽會員はすべて出席の計算から除外すること。

二、公式には個人で一〇〇%以上の出席はすべて一〇〇%とすること。

(クラブ内部での出席奨励については一二〇%とか一五〇%とかいうこともあり得るのであります)。

三、例会以外は出席と見做さないこと。例えば船中にてロータリアンばかり集つてやつた會合、商工會議所とかロータリー以外の團體と合同でやつた會台等々。

一三、地區協議會

前状申上げた通り第六〇地區のデイストリタト・アツセンブリーは、七月二一日(金)、同二二日(土)兩日東京都千代田區丸ノ内、日本工業俱樂部で開催いたします。會長、幹事および有志の方の出席をお願いいたします。